アンケート回答結果【同居者調査】

単純集計及びひきこもり群別の集計

回答方式

	合計	紙	WEB
全体	2,171 100.0	1,596 73.5	575 26.5
ひきこもり群	38 100.0	30 78.9	8 21.1
ひきこもり群以外	2,133 100.0	1,566 73.4	567 26.6

全体	2,171 100.0	←上段：件数 ←下段：％

【問1】調査対象者の方の性別をお答えください。

	合計	男性	女性	その他（どちらともいえない・わからない・答えたくない）	無回答
全体	2,171 100.0	1,003 46.2	1,151 53.0	14 0.6	3 0.1
ひきこもり群	38 100.0	17 44.7	20 52.6	- -	1 2.6
ひきこもり群以外	2,133 100.0	986 46.2	1,131 53.0	14 0.7	2 0.1

【問2】調査対象者の方の年齢をお答えください。

	合計	15歳～19歳	20歳～24歳	25歳～29歳	30歳～34歳	35歳～39歳	40歳～44歳	45歳～49歳
全体	2,171 100.0	166 7.6	127 5.8	139 6.4	177 8.2	194 8.9	227 10.5	265 12.2
ひきこもり群	38 100.0	- -	1 2.6	5 13.2	- -	3 7.9	9 23.7	8 21.1
ひきこもり群以外	2,133 100.0	166 7.8	126 5.9	134 6.3	177 8.3	191 9.0	218 10.2	257 12.0

	50歳～54歳	55歳～59歳	60歳～64歳
全体	309 14.2	266 12.3	301 13.9
ひきこもり群	4 10.5	5 13.2	3 7.9
ひきこもり群以外	305 14.3	261 12.2	298 14.0

【問3】現在、調査対象者の方と同居している方をお答えください。（複数回答）

	回答者数	合計	父	母	きょうだい	祖父母	調査対象者の配偶者	調査対象者の子
全体	2,171 100.0	3,812 175.6	457 21.1	698 32.2	282 13.0	85 3.9	1,365 62.9	826 38.0
ひきこもり群	38 100.0	66 173.6	14 36.8	20 52.6	6 15.8	3 7.9	14 36.8	6 15.8
ひきこもり群以外	2,133 100.0	3,746 175.5	443 20.8	678 31.8	276 12.9	82 3.8	1,351 63.3	820 38.4

	その他親族	その他（ホームステイをしている人など）（具体的に：　　）	無回答
全体	43 2.0	29 1.3	27 1.2
ひきこもり群	- -	1 2.6	2 5.3
ひきこもり群以外	43 2.0	28 1.3	25 1.2

（参考：同居者）

【問4】生計を支えている方は主にどなたですか。また、仕送りで生計を立てている方は、その仕送りを主にしてくれている人をお答えください。

	合計	調査対象者自身	父	母	調査対象者の配偶者	きょうだい	調査対象者の子	その他(具体的に：　)
全体	2,171 100.0	772 35.6	427 19.7	106 4.9	677 31.2	13 0.6	10 0.5	57 2.6
ひきこもり群	38 100.0	4 10.5	11 28.9	6 15.8	11 28.9	1 2.6	- -	- -
ひきこもり群以外	2,133 100.0	768 36.0	416 19.5	100 4.7	666 31.2	12 0.6	10 0.5	57 2.7

	わからない、答えられない	無回答
全体	31 1.4	78 3.6
ひきこもり群	2 5.3	3 7.9
ひきこもり群以外	29 1.4	75 3.5

【問5】調査対象者の方の暮らし向き（衣・食・住・レジャーなどの物質的な生活水準）は、世間一般と比べてみて、上から下までのどれにあたると思いますか。調査対象者の方の実感でお答えください。

	合計	上	中の上	中の中	中の下	下	無回答
全体	2,171 100.0	68 3.1	468 21.6	1,181 54.4	341 15.7	97 4.5	16 0.7
ひきこもり群	38 100.0	- -	1 2.6	15 39.5	12 31.6	10 26.3	- -
ひきこもり群以外	2,133 100.0	68 3.2	467 21.9	1,166 54.7	329 15.4	87 4.1	16 0.8

【問6】調査対象者の方がお住いの区はどちらですか。

	合計	千種区	東区	北区	西区	中村区	中区	昭和区
全体	2,171 100.0	143 6.6	109 5.0	134 6.2	125 5.8	140 6.4	79 3.6	150 6.9
ひきこもり群	38 100.0	4 10.5	2 5.3	1 2.6	1 2.6	4 10.5	2 5.3	5 13.2
ひきこもり群以外	2,133 100.0	139 6.5	107 5.0	133 6.2	124 5.8	136 6.4	77 3.6	145 6.8

	瑞穂区	熱田区	中川区	港区	南区	守山区	緑区	名東区
全体	152 7.0	142 6.5	142 6.5	112 5.2	123 5.7	150 6.9	159 7.3	139 6.4
ひきこもり群	1 2.6	3 7.9	3 7.9	3 7.9	1 2.6	- -	2 5.3	4 10.5
ひきこもり群以外	151 7.1	139 6.5	139 6.5	109 5.1	122 5.7	150 7.0	157 7.4	135 6.3

	天白区	答えたくない	無回答
全体	152 7.0	14 0.6	6 0.3
ひきこもり群	2 5.3	- -	- -
ひきこもり群以外	150 7.0	14 0.7	6 0.3

（参考：同居者）

【問7】調査対象者の方がこれまでに以下の病気やけがで通院や入院をしたことはありますか。通院・入院したことのある病気をお答えください。（複数回答）

	回答者数	合計	心臓や血管の病気	肺の病気	胃や腸の病気	精神的な病気	目や耳の病気	皮膚の病気
全体	2,171 100.0	2,812 129.5	122 5.6	83 3.8	224 10.3	160 7.4	292 13.5	259 11.9
ひきこもり群	38 100.0	54 142.3	3 7.9	2 5.3	4 10.5	9 23.7	6 15.8	6 15.8
ひきこもり群以外	2,133 100.0	2,758 129.3	119 5.6	81 3.8	220 10.3	151 7.1	286 13.4	253 11.9

	骨折・大ケガ	その他の病気（　　）	あてはまるものはない	無回答
全体	258 11.9	380 17.5	982 45.2	52 2.4
ひきこもり群	5 13.2	8 21.1	9 23.7	2 5.3
ひきこもり群以外	253 11.9	372 17.4	973 45.6	50 2.3

【問8】調査対象者の方が最後に卒業（中退を含む）した学校はどれですか。在学中の方は、現在在学している学校をお答えください。

	合計	中学校	高等学校	専修学校・専門学校	高等専門学校・短期大学	大学・大学院	その他（具体的に：　）	無回答
全体	2,171 100.0	64 2.9	579 26.7	256 11.8	282 13.0	958 44.1	22 1.0	10 0.5
ひきこもり群	38 100.0	2 5.3	12 31.6	6 15.8	8 21.1	10 26.3	- -	- -
ひきこもり群以外	2,133 100.0	62 2.9	567 26.6	250 11.7	274 12.8	948 44.4	22 1.0	10 0.5

【問9】調査対象者の方の現在の仕事をお答えください。

	合計	学生・生徒（予備校生などを含む）	勤めている（正社員）	勤めている（契約社員、派遣社員又はパート・アルバイト）	会社などの役員	自営業・自由業	家族内従業者・内職	派遣会社などに登録しているが、現在は働いていない
全体	2,171 100.0	245 11.3	908 41.8	469 21.6	83 3.8	114 5.3	24 1.1	5 0.2
ひきこもり群	38 100.0	- -	- -	- -	- -	- -	- -	2 5.3
ひきこもり群以外	2,133 100.0	245 11.5	908 42.6	469 22.0	83 3.9	114 5.3	24 1.1	3 0.1

	専業主婦・主夫	家事手伝い	無職	無回答
全体	184 8.5	15 0.7	108 5.0	16 0.7
ひきこもり群	8 21.1	- -	27 71.1	1 2.6
ひきこもり群以外	176 8.3	15 0.7	81 3.8	15 0.7

【問10】調査対象者の方の就業経験についてお答えください。（パート・アルバイトを含む）

	合計	正社員として働いたことがある	契約社員、派遣社員又はパート・アルバイトとして働いたことがある	自営業・自由業をしたことがある	その他の形態で働いたことがある（具体的に：　）	いままで働いたことはない	無回答
全体	312 100.0	216 69.2	55 17.6	3 1.0	2 0.6	22 7.1	14 4.5
ひきこもり群	37 100.0	20 54.1	12 32.4	1 2.7	- -	2 5.4	2 5.4
ひきこもり群以外	275 100.0	196 71.3	43 15.6	2 0.7	2 0.7	20 7.3	12 4.4

（参考：同居者）

【問11】調査対象者の方は普段ご自宅（暮らしている場所）にいるときは、どんなことに時間を使っていますか。よくしていることをすべて選んでください。（複数回答）

	回答者数	合計	テレビを見る	ラジオを聴く	本を読む	新聞を読む	ゲームをする	勉強をする
全体	2,171 100.0	6,467 298.0	1,421 65.5	125 5.8	443 20.4	275 12.7	654 30.1	351 16.2
ひきこもり群	38 100.0	86 226.3	23 60.5	2 5.3	12 31.6	2 5.3	8 21.1	1 2.6
ひきこもり群以外	2,133 100.0	6,381 299.0	1,398 65.5	123 5.8	431 20.2	273 12.8	646 30.3	350 16.4

	仕事をする	家事をする	育児をする	介護・看護をする	インターネットをする	あてはまるものはない	わからない	無回答
全体	369 17.0	1,027 47.3	387 17.8	56 2.6	1,288 59.3	36 1.7	19 0.9	16 0.7
ひきこもり群	- -	14 36.8	- -	2 5.3	19 50.0	1 2.6	1 2.6	1 2.6
ひきこもり群以外	369 17.3	1,013 47.5	387 18.1	54 2.5	1,269 59.5	35 1.6	18 0.8	15 0.7

【問12】あなたの知っている本市の相談機関等をすべて選んでください。（複数回答）

	回答者数	合計	区役所（福祉事務所）	保健センター	子ども・若者総合相談センター	児童相談所	学校・スクールカウンセラー	社会福祉協議会
全体	2,171 100.0	10,860 500.2	1,898 87.4	1,326 61.1	204 9.4	992 45.7	903 41.6	511 23.5
ひきこもり群	38 100.0	157 413.1	33 86.8	17 44.7	1 2.6	13 34.2	9 23.7	6 15.8
ひきこもり群以外	2,133 100.0	10,703 501.9	1,865 87.4	1,309 61.4	203 9.5	979 45.9	894 41.9	505 23.7

	医療機関	精神保健福祉センター（ここらぼ）	ひきこもり地域支援センター	発達障害者支援センター	障害者基幹相談支援センター	地域包括支援センター（いきいき支援センター）	職業安定所（ハローワーク）・ジョブカフェ・地域若者サポートステーションなどの就労支援機関	生活困窮者向けの相談窓口（仕事・暮らし自立サポートセンター）
全体	1,005 46.3	128 5.9	117 5.4	339 15.6	193 8.9	625 28.8	1,307 60.2	224 10.3
ひきこもり群	14 36.8	3 7.9	- -	5 13.2	7 18.4	8 21.1	21 55.3	2 5.3
ひきこもり群以外	991 46.5	125 5.9	117 5.5	334 15.7	186 8.7	617 28.9	1,286 60.3	222 10.4

	民生委員・児童委員	当事者の会・家族会	上記以外の民間の相談機関・支援機関（NPO等）	その他の施設・機関（具体的に：　）	無回答
全体	792 36.5	89 4.1	116 5.3	19 0.9	72 3.3
ひきこもり群	14 36.8	1 2.6	1 2.6	- -	2 5.3
ひきこもり群以外	778 36.5	88 4.1	115 5.4	19 0.9	70 3.3

【問13】調査対象者の方は普段どのくらい外出しますか。現在のことについてお答えください。

	合計	仕事や学校で平日は毎日外出する	仕事や学校で週に3～4日外出する	遊び等で頻繁に外出する	人づきあいのためにときどき外出する	普段は家にいるが、自分の趣味に関する用事のときだけ外出する	普段は家にいるが、近所のコンビニなどには出かける	自室からは出るが、家からは出ない
全体	2,171 100.0	1,541 71.0	252 11.6	51 2.3	93 4.3	110 5.1	73 3.4	14 0.6
ひきこもり群	38 100.0	- -	- -	- -	- -	15 39.5	18 47.4	3 7.9
ひきこもり群以外	2,133 100.0	1,541 72.2	252 11.8	51 2.4	93 4.4	95 4.5	55 2.6	11 0.5

	自室からほとんど出ない	無回答
全体	3 0.1	34 1.6
ひきこもり群	2 5.3	- -
ひきこもり群以外	1 -	34 1.6

【問14】調査対象者の方の外出状況が現在の状態となって、どのくらい経ちますか。

	合計	3か月未満	3か月～6か月未満	6か月～1年未満	1年～2年未満	2年～3年未満	3年～5年未満	5年～7年未満
全体	200 100.0	26 13.0	16 8.0	10 5.0	13 6.5	18 9.0	23 11.5	14 7.0
ひきこもり群	38 100.0	- -	- -	4 10.5	3 7.9	6 15.8	8 21.1	2 5.3
ひきこもり群以外	162 100.0	26 16.0	16 9.9	6 3.7	10 6.2	12 7.4	15 9.3	12 7.4

	7年～10年未満	10年～15年未満	15年～20年未満	20年～25年未満	25年～30年未満	30年以上	無回答
全体	16 8.0	16 8.0	4 2.0	4 2.0	4 2.0	2 1.0	34 17.0
ひきこもり群	3 7.9	7 18.4	2 5.3	1 2.6	1 2.6	1 2.6	- -
ひきこもり群以外	13 8.0	9 5.6	2 1.2	3 1.9	3 1.9	1 0.6	34 21.0

【問15】調査対象者の方の外出状況が現在の状態になったのは、何歳のころですか。

	合計	10代	20代	30代	40代	50代	60代	無回答
全体	124 100.0	6 4.8	15 12.1	26 21.0	27 21.8	28 22.6	12 9.7	10 8.1
ひきこもり群	38 100.0	4 10.5	6 15.8	9 23.7	7 18.4	5 13.2	3 7.9	4 10.5
ひきこもり群以外	86 100.0	2 2.3	9 10.5	17 19.8	20 23.3	23 26.7	9 10.5	6 7.0

【問16】調査対象者の方について、最近6か月間に、家族以外の人と会話しましたか。

	合計	よく会話した	ときどき会話した	ほとんど会話しなかった	まったく会話しなかった	わからない	無回答
全体	124 100.0	35 28.2	53 42.7	21 16.9	7 5.6	5 4.0	3 2.4
ひきこもり群	38 100.0	1 2.6	11 28.9	16 42.1	5 13.2	4 10.5	1 2.6
ひきこもり群以外	86 100.0	34 39.5	42 48.8	5 5.8	2 2.3	1 1.2	2 2.3

【問17】調査対象者の方の外出状況が現在の状態になった主な理由は何ですか。（複数回答）

	回答者数	合計	小学生時の不登校	中学生時の不登校	高校生時の不登校	大学生（専門学校生、短期大学生を含む）時等の不登校	受験に失敗したこと（高校・大学等）	就職活動がうまくいかなかったこと
全体	124 100.0	166 133.8	2 1.6	6 4.8	4 3.2	- -	- -	5 4.0
ひきこもり群	38 100.0	62 163.4	2 5.3	5 13.2	3 7.9	- -	- -	2 5.3
ひきこもり群以外	86 100.0	104 121.0	- -	1 1.2	1 1.2	- -	- -	3 3.5

	職場になじめなかったこと	人間関係がうまくいかなかったこと	病気（病名：　）	妊娠したこと	退職したこと	介護・看護を担うことになったこと	特にない	分からない
全体	10 8.1	15 12.1	28 22.6	10 8.1	29 23.4	7 5.6	18 14.5	8 6.5
ひきこもり群	7 18.4	8 21.1	10 26.3	0 -	12 31.6	2 5.3	2 5.3	2 5.3
ひきこもり群以外	3 3.5	7 8.1	18 20.9	10 11.6	17 19.8	5 5.8	16 18.6	6 7.0

	その他（具体的に：　）	無回答
全体	22 17.7	2 1.6
ひきこもり群	6 15.8	1 2.6
ひきこもり群以外	16 18.6	1 1.2

【問18】現在の状態について、調査対象者の方が関係機関に相談したことはありますか。

	合計	ある	ない	無回答
全体	124 100.0	30 24.2	92 74.2	2 1.6
ひきこもり群	38 100.0	13 34.2	24 63.2	1 2.6
ひきこもり群以外	86 100.0	17 19.8	68 79.1	1 1.2

（参考：同居者）

【問19】どのような相談機関等に相談しましたか。相談したことのある相談機関等をすべて選んでください。（複数回答）

	回答者数	合計	区役所（福祉事務所）	保健センター	子ども・若者総合相談センター	児童相談所	学校・スクールカウンセラー	社会福祉協議会
全体	30 100.0	45 149.9	10 33.3	2 6.7	- -	- -	1 3.3	- -
ひきこもり群	13 100.0	17 130.8	3 23.1	- -	- -	- -	- -	- -
ひきこもり群以外	17 100.0	28 164.8	7 41.2	2 11.8	- -	- -	1 5.9	- -

	医療機関	精神保健福祉センター（ここらぼ）	ひきこもり地域支援センター	発達障害者支援センター	障害者基幹相談支援センター	地域包括支援センター（いきいき支援センター）	職業安定所（ハローワーク）・ジョブカフェ・地域若者サポートステーションなどの就労支援機関	生活困窮者向けの相談窓口（仕事・暮らし自立サポートセンター）
全体	14 46.7	1 3.3	- -	1 3.3	1 3.3	- -	5 16.7	- -
ひきこもり群	7 53.8	- -	- -	1 7.7	1 7.7	- -	2 15.4	- -
ひきこもり群以外	7 41.2	1 5.9	- -	- -	- -	- -	3 17.6	- -

	民生委員・児童委員	当事者の会・家族会	上記以外の民間の相談機関・支援機関（NPO等）	その他の施設・機関（具体的に：　）	無回答
全体	1 3.3	- -	3 10.0	2 6.7	4 13.3
ひきこもり群	- -	- -	1 7.7	1 7.7	1 7.7
ひきこもり群以外	1 5.9	- -	2 11.8	1 5.9	3 17.6

【問20】現在の状態について、調査対象者の方と同居されている方が関係機関に相談したことはありますか。

	合計	ある	ない	無回答
全体	124 100.0	14 11.3	93 75.0	17 13.7
ひきこもり群	38 100.0	8 21.1	26 68.4	4 10.5
ひきこもり群以外	86 100.0	6 7.0	67 77.9	13 15.1

（参考：同居者）

【問21】どのような相談機関等に相談しましたか。相談したことのある相談機関等をすべて選んでください。（複数回答）

	回答者数	合計	区役所（福祉事務所）	保健センター	子ども・若者総合相談センター	児童相談所	学校・スクールカウンセラー	社会福祉協議会
全体	14 100.0	31 221.4	6 42.9	4 28.6	- -	1 7.1	- -	- -
ひきこもり群	8 100.0	15 187.5	3 37.5	2 25.0	- -	- -	- -	- -
ひきこもり群以外	6 100.0	16 266.7	3 50.0	2 33.3	- -	1 16.7	- -	- -

	医療機関	精神保健福祉センター（ここらぼ）	ひきこもり地域支援センター	発達障害者支援センター	障害者基幹相談支援センター	地域包括支援センター（いきいき支援センター）	職業安定所（ハローワーク）・ジョブカフェ・地域若者サポートステーションなどの就労支援機関	生活困窮者向けの相談窓口（仕事・暮らし自立サポートセンター）
全体	11 78.6	- -	- -	2 14.3	2 14.3	- -	3 21.4	- -
ひきこもり群	6 75.0	- -	- -	1 12.5	2 25.0	- -	1 12.5	- -
ひきこもり群以外	5 83.3	- -	- -	1 16.7	- -	- -	2 33.3	- -

	民生委員・児童委員	当事者の会・家族会	上記以外の民間の相談機関・支援機関（NPO等）	その他の施設・機関（具体的に：　　）
全体	- -	- -	1 7.1	1 7.1
ひきこもり群	- -	- -	- -	- -
ひきこもり群以外	- -	- -	1 16.7	1 16.7

【問23】調査対象者の方は過去に6か月以上連続して、以下のような状態になったことはありますか。

	合計	ふだんは家にいるが、自分の趣味に関する用事のときだけ外出する	ふだんは家にいるが、近所のコンビニなどには出かける	自室からは出るが、家からは出ない	自室からほとんど出ない	1～4のような状態に6か月以上連続してなったことはない	無回答
全体	2,171 100.0	121 5.6	76 3.5	20 0.9	3 0.1	1,801 83.0	150 6.9
ひきこもり群	38 100.0	17 44.7	15 39.5	3 7.9	0 -	2 5.3	1 2.6
ひきこもり群以外	2,133 100.0	104 4.9	61 2.9	17 0.8	3 0.1	1,799 84.3	149 7.0

【問24】その状態になったきっかけは何でしたか。（複数回答）

	回答者数	合計	小学生時の不登校	中学生時の不登校	高校生時の不登校	大学生（専門学校生、短期大学生を含む）時等の不登校	受験に失敗したこと（高校・大学等）	就職活動がうまくいかなかったこと
全体	220 100.0	280 127.0	8 3.6	17 7.7	8 3.6	2 0.9	3 1.4	8 3.6
ひきこもり群	35 100.0	60 171.5	2 5.7	5 14.3	4 11.4	- -	- -	2 5.7
ひきこもり群以外	185 100.0	220 119.0	6 3.2	12 6.5	4 2.2	2 1.1	3 1.6	6 3.2

	職場になじめなかったこと	人間関係がうまくいかなかったこと	病気（病名：　）	妊娠したこと	退職したこと	介護・看護を担うことになったこと	その他（具体的に：　）	無回答
全体	20 9.1	32 14.5	42 19.1	21 9.5	43 19.5	8 3.6	42 19.1	26 11.8
ひきこもり群	8 22.9	8 22.9	10 28.6	- -	13 37.1	1 2.9	6 17.1	1 2.9
ひきこもり群以外	12 6.5	24 13.0	32 17.3	21 11.4	30 16.2	7 3.8	36 19.5	25 13.5

【問25】調査対象者の方と同居している人とのコミュニケーション頻度についてお答えください。

	合計	ほぼ毎日	週に数回程度	月に数回程度	年に数回程度	まったくない	無回答
全体	2,144 100.0	1,992 92.9	97 4.5	18 0.8	3 0.1	14 0.7	20 0.9
ひきこもり群	36 100.0	32 88.9	3 8.3	1 2.8	- -	0 -	0 -
ひきこもり群以外	2,108 100.0	1,960 93.0	94 4.5	17 0.8	3 0.1	14 0.7	20 0.9

【問26】調査対象者の方と同居している人とのコミュニケーションの内容についてお答えください。

	合計	何でも話せる	雑談程度を話す	必要最低限のことだけ話す	一切話さない	無回答
全体	2,144 100.0	1,615 75.3	363 16.9	124 5.8	10 0.5	32 1.5
ひきこもり群	36 100.0	17 47.2	9 25.0	9 25.0	0 -	1 2.8
ひきこもり群以外	2,108 100.0	1,598 75.8	354 16.8	115 5.5	10 0.5	31 1.5

【問27】名古屋市では、身体の病気以外の理由でふだん外出ができない方たちへの支援のあり方を検討しています。こうした支援について、必要だと思うものに○をつけてください。（複数回答）

	回答者数	合計	相談窓口の周知	相談窓口の充実	ひきこもりに関する正しい知識の普及	本人への支援	家族等への支援	支援者への研修
全体	2,171 100.0	6,465 297.8	1,254 57.8	1,061 48.9	813 37.4	1,231 56.7	1,384 63.7	573 26.4
ひきこもり群	38 100.0	101 265.8	16 42.1	17 44.7	9 23.7	25 65.8	21 55.3	6 15.8
ひきこもり群以外	2,133 100.0	6,364 298.3	1,238 58.0	1,044 48.9	804 37.7	1,206 56.5	1,363 63.9	567 26.6

	無回答
全体	149 6.9
ひきこもり群	7 18.4
ひきこもり群以外	142 6.7

単純集計及びひきこもり群別の集計（年齢階層別）

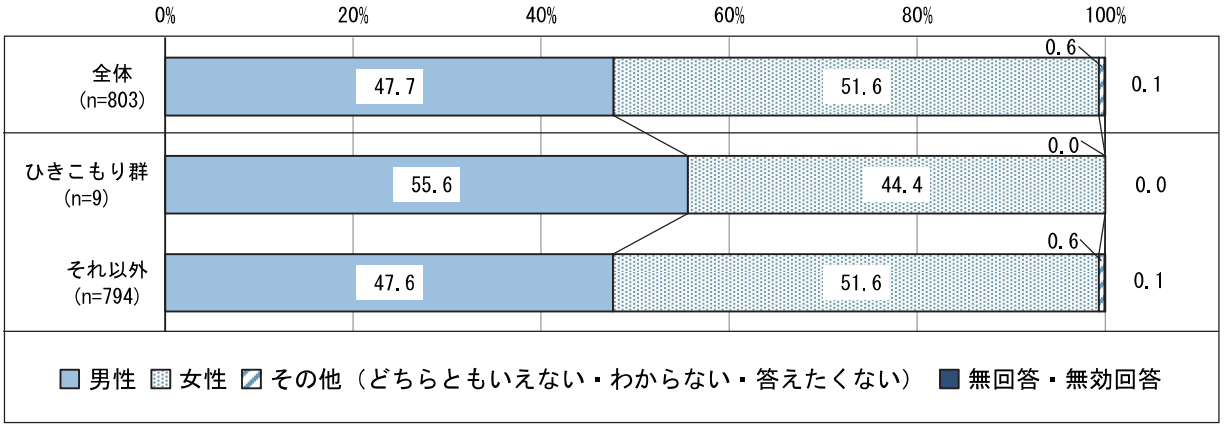
（1）調査対象者や家族のことについて

ア 性別

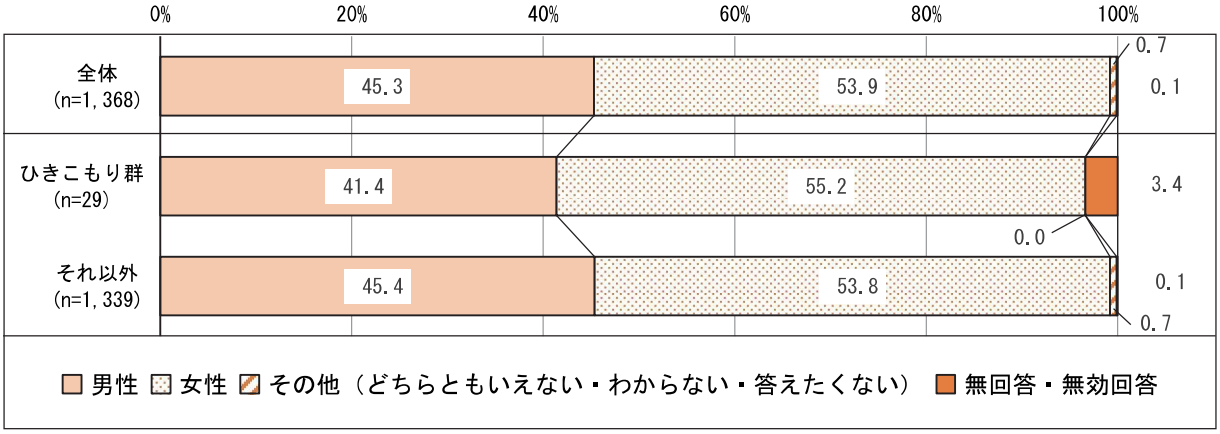
■ 15～39 歳について
・15～39 歳全体では、「女性」が 51.6%、「男性」が 47.7%。
・ひきこもり群では、「男性」が 55.6%、「女性」が 44.4%。
■ 40～64 歳について
・40～64 歳全体では、「女性」が 53.9%、「男性」が 45.3%。
・ひきこもり群では、「女性」が 55.2%、「男性」が 41.4%。

問１ 調査対象者の方の性別をお答えください。（単一回答）

図表 問１ 【15～39歳】



図表 問１ 【40～64歳】

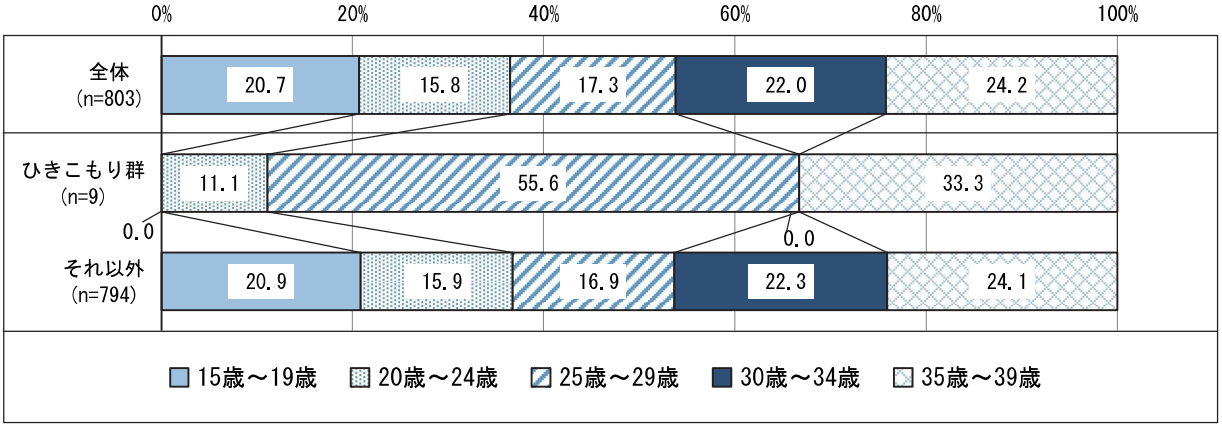


イ 年齢

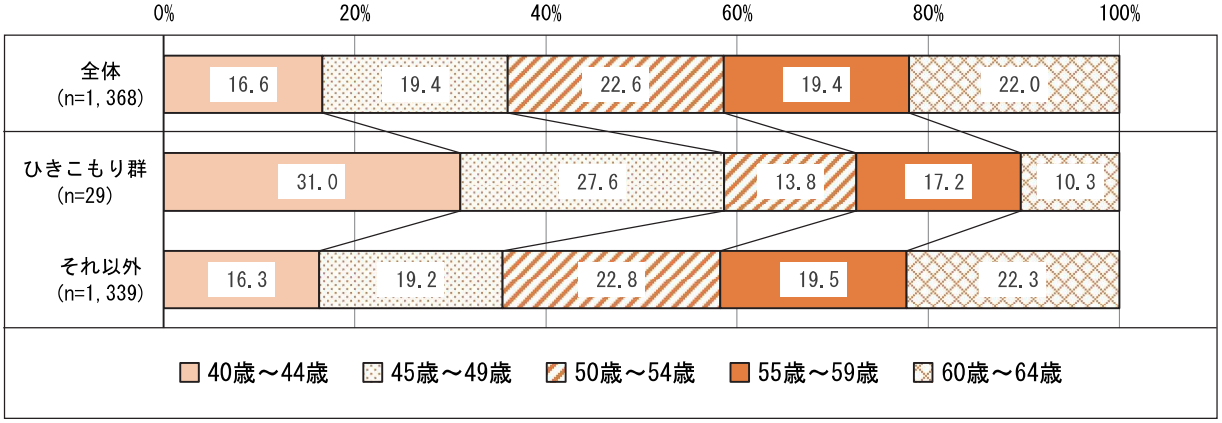
■ 15～39 歳について
・15～39 歳全体では、「35～39 歳」が 24.2%と最も多く、次いで「30～34 歳」が 22.0%、「15～19 歳」が 20.7%となっている。
・ひきこもり群では、「25～29 歳」が 55.6%と最も多く、次いで「35～39 歳」が 33.3%となっている。
■ 40～64 歳について
・40～64 歳全体では、「50～54 歳」が 22.6%と最も多く、次いで「60～64 歳」が 22.0%、「45～49 歳」、「55～59 歳」が 19.4%となっている。
・ひきこもり群では、「40～44 歳」が 31.0%と最も多く、次いで「45～49 歳」が 27.6%、「55～59 歳」が 17.2%となっている。

問２ 調査対象者の方の年齢をお答えください。（単一回答）

図表 問２ 【15～39歳】



図表 問２ 【40～64歳】



ウ 同居者

■ 15～39 歳について

・15～39 歳全体では、「母」が 52.2%と最も多く、次いで「調査対象者の配偶者」が 40.6%、「父」が 38.5%となっている。

・ひきこもり群では、「母」が 66.7%と最も多く、次いで「父」が 55.6%となっている。

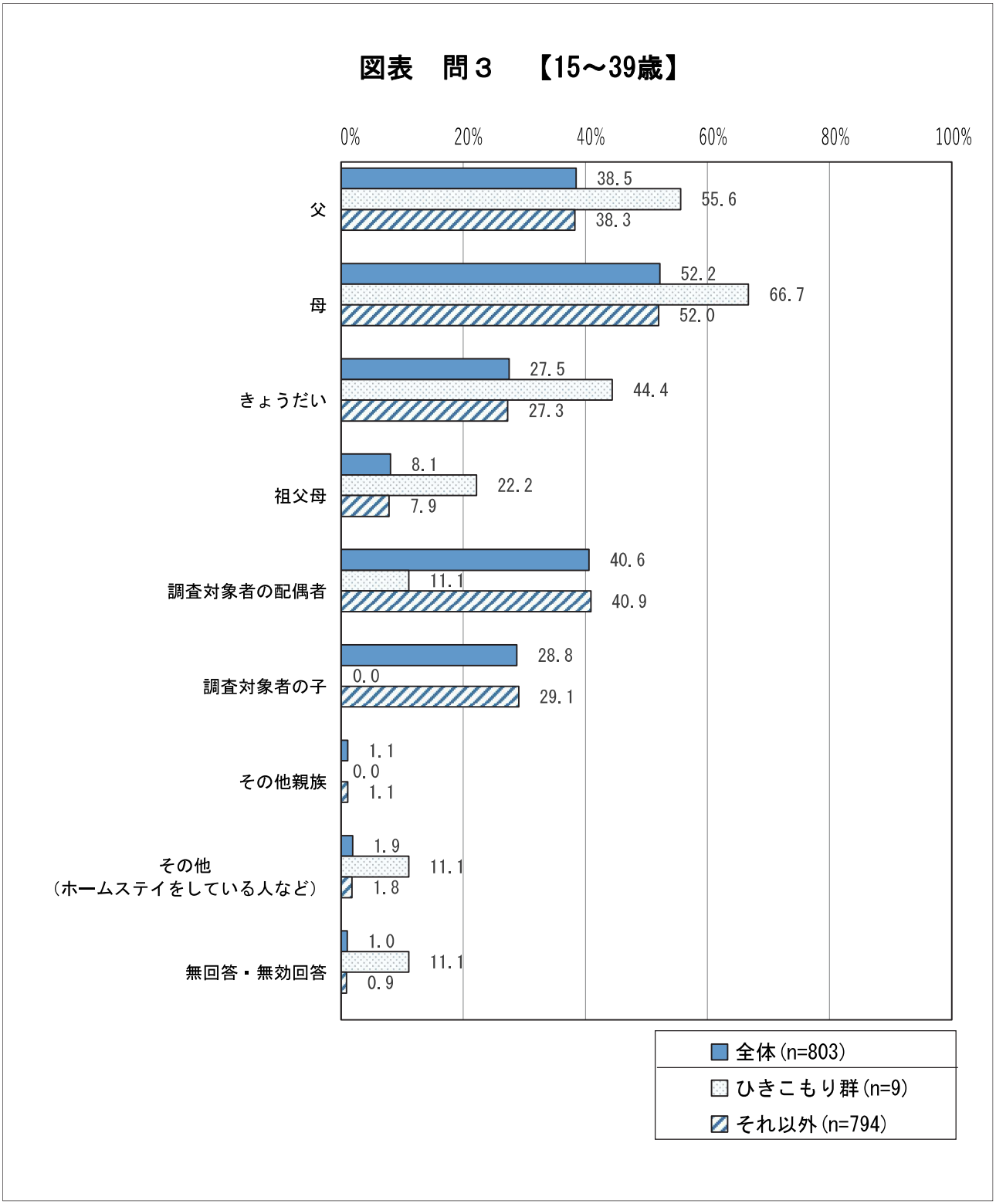
■ 40～64 歳について

・40～64 歳全体では、「調査対象者の配偶者」が 76.0%と最も多く、次いで「調査対象者の子」が 43.5%となっている。

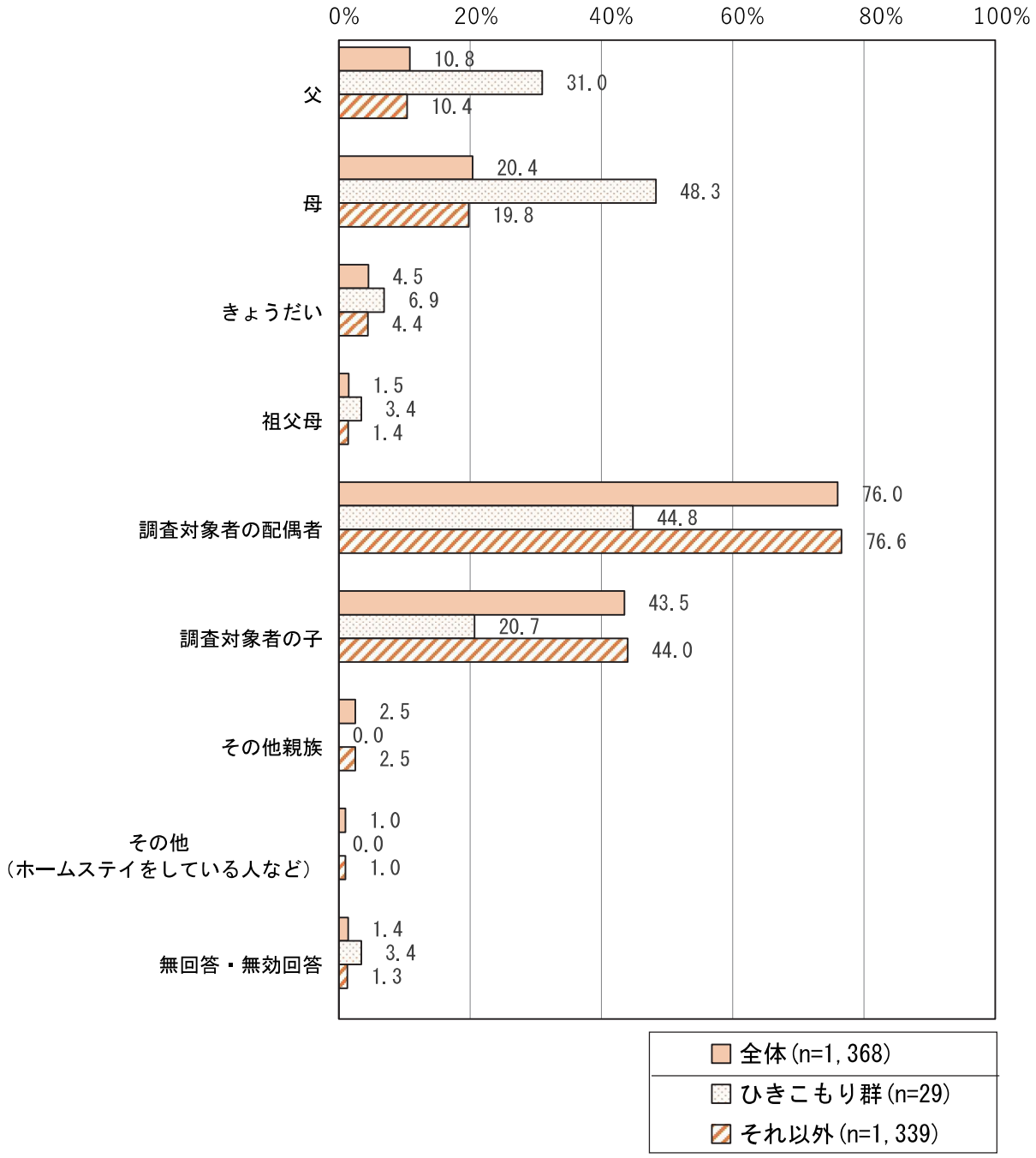
・ひきこもり群では、「母」が 48.3%と最も多く、次いで「調査対象者の配偶者」が 44.8%となっている。

（参考：同居者）

問３ 現在、調査対象者の方と同居している方をお答えください。なお、「配偶者」には、婚姻の届出をしていないが、事実上婚姻と同様の状態にある方を含めます。
（複数回答）



図表　問３　【40～64歳】



※その他の主な回答（全年齢）

【ひきこもり群】
- リハビリセンターに入院

【それ以外】
- 恋人、パートナー
- 友人
- 内縁の夫婦
- 施設居住
- 知人
- 里子

（参考:同居者）

エ 主に生計を支えている人

■ 15～39 歳について

・15～39 歳全体では、「父」が 40.3%と最も多く、次いで「調査対象者の配偶者」が 21.2%、「調査対象者自身」が 21.0%となっている。

・ひきこもり群では、「父」が 55.6%と最も多くなっている。

・ひきこもり群では、それ以外と比較して、「調査対象者自身」が低い。

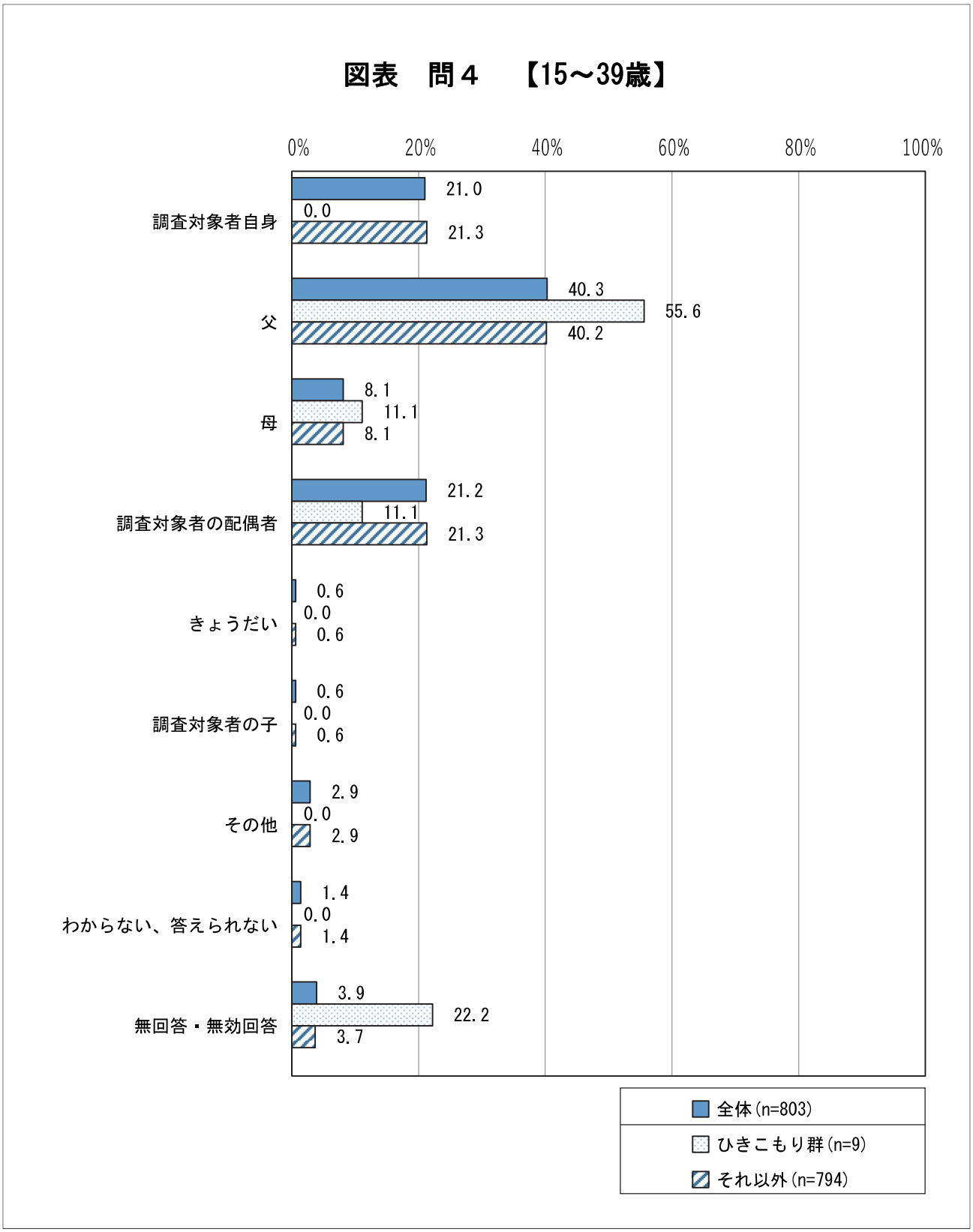
■ 40～64 歳について

・40～64 歳全体では、「調査対象者自身」が 44.1%と最も多く、次いで「調査対象者の配偶者」が 37.1%となっている。

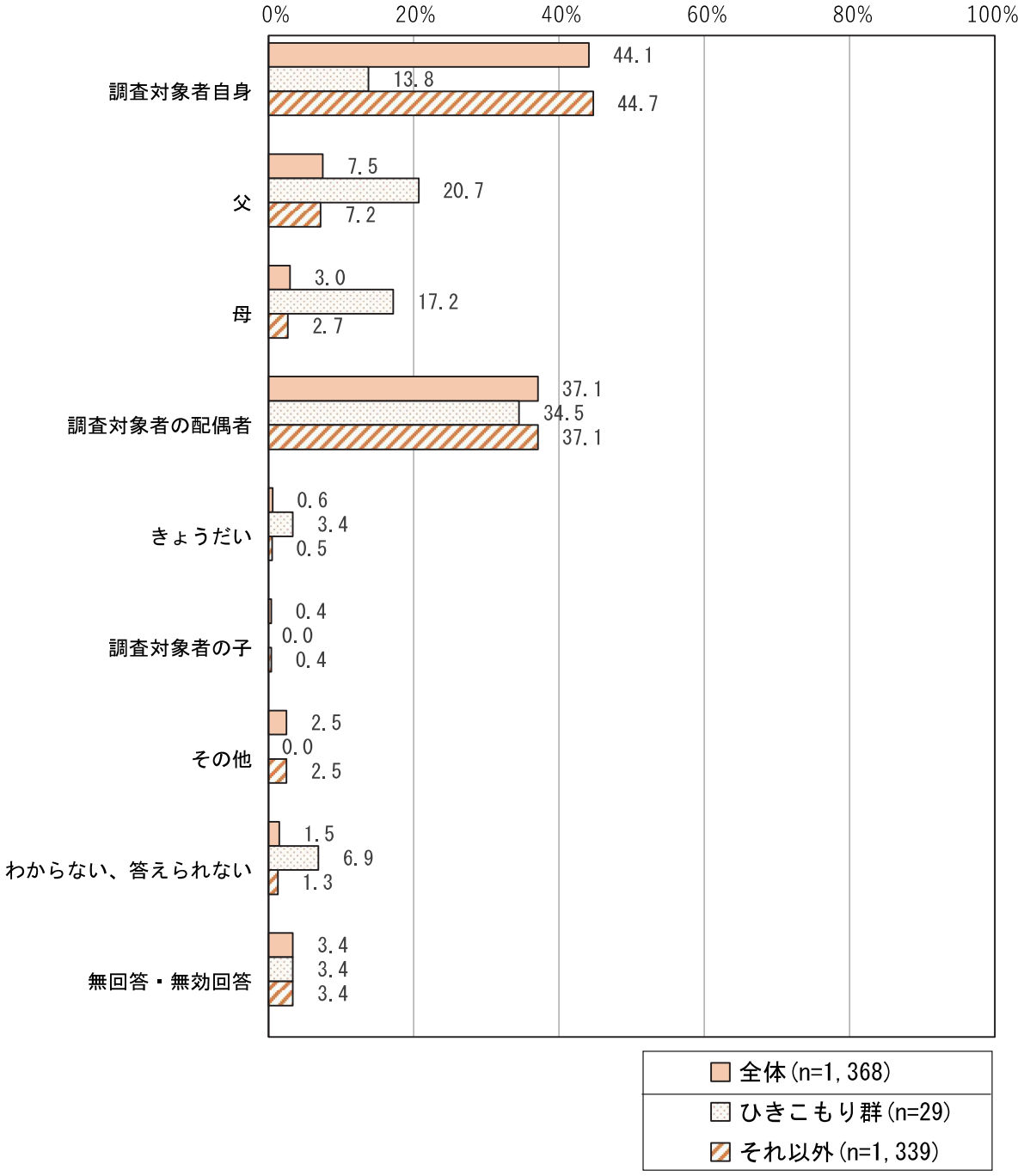
・ひきこもり群では、「調査対象者の配偶者」が 34.5%と最も多く、次いで「父」が 20.7%、「母」が 17.2%となっている。

（参考：同居者）

問４ 生計を支えている方は主にどなたですか。また、仕送りで生計を立てている方は、その仕送りを主にしてくれている人をお答えください。（単一回答）



図表　問４　【40～64歳】



※その他の主な回答（全年齢）

【ひきこもり群】
- なし

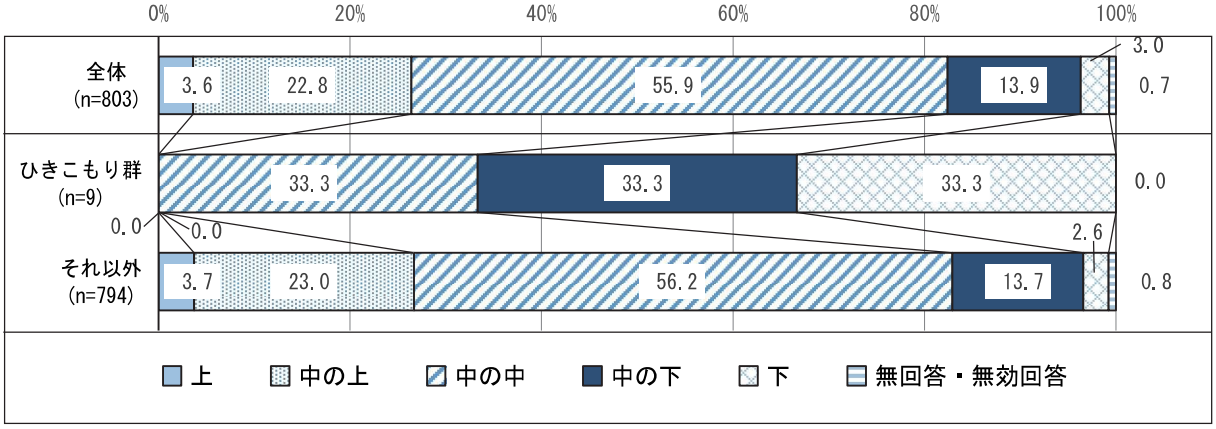
【それ以外】
- 同居人と折半
- 共働き
- 年金
- 保険金

オ 暮らし向き

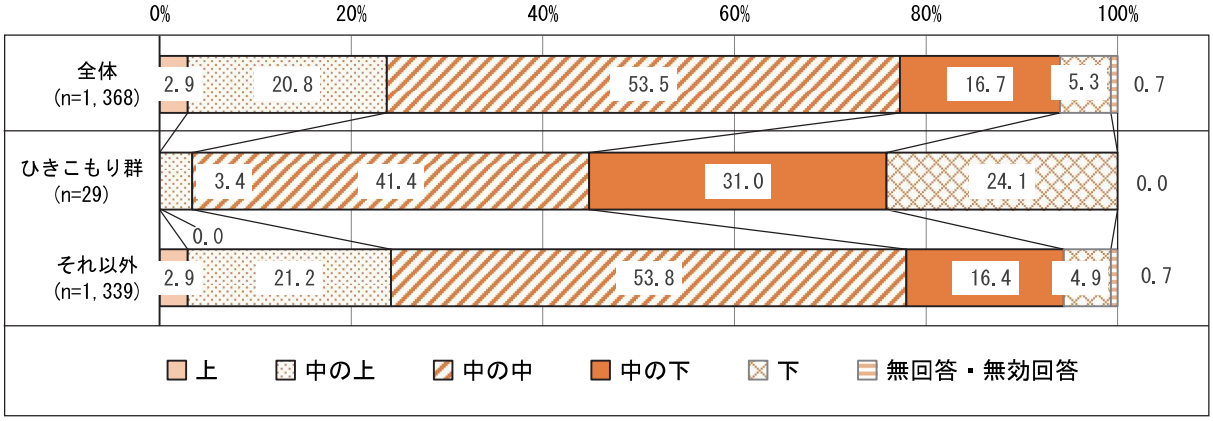
■ 15～39 歳について
・15～39 歳全体では、「中の中」が 55.9%と最も多く、次いで「中の上」が 22.8%となっている。
・ひきこもり群では、「中の中」、「中の下」、「下」が 33.3%と最も多くなっている。
■ 40～64 歳について
・40～64 歳全体では、「中の中」が 53.5%と最も多く、次いで「中の上」が 20.8%、「中の下」が 16.7%となっている。
・ひきこもり群では、「中の中」が 41.4%と最も多く、次いで「中の下」が 31.0%となっている。

問５ 調査対象者の暮らし向き（衣・食・住・レジャーなどの物質的な生活水準）は、世間一般と比べてみて、上から下までのどれにあたると思いますか。
※調査対象者ではなく、同居しているご自身の立場でお答えください。（単一回答）

図表 問５ 【15～39歳】



図表 問５ 【40～64歳】



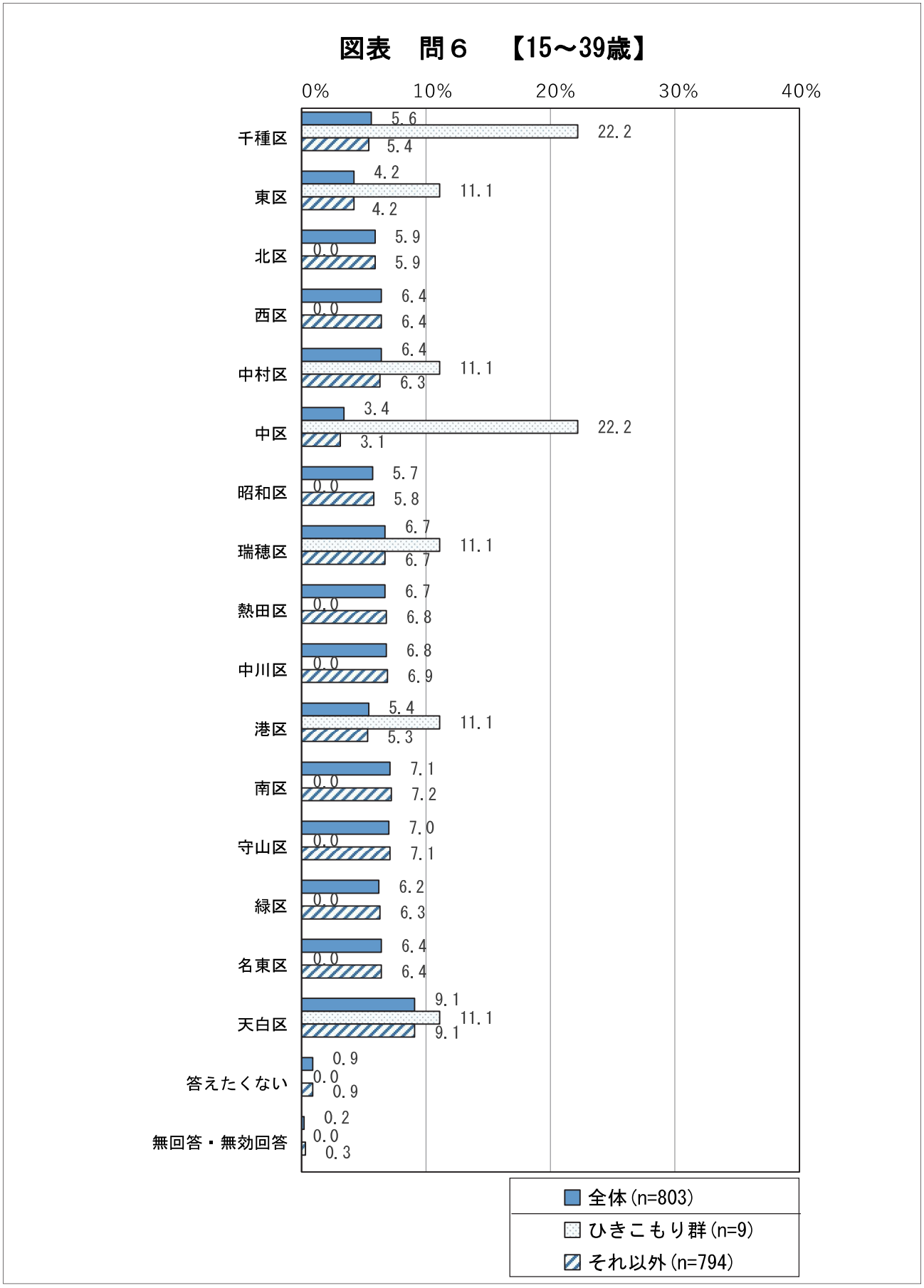
（参考:同居者）

カ お住まいの区

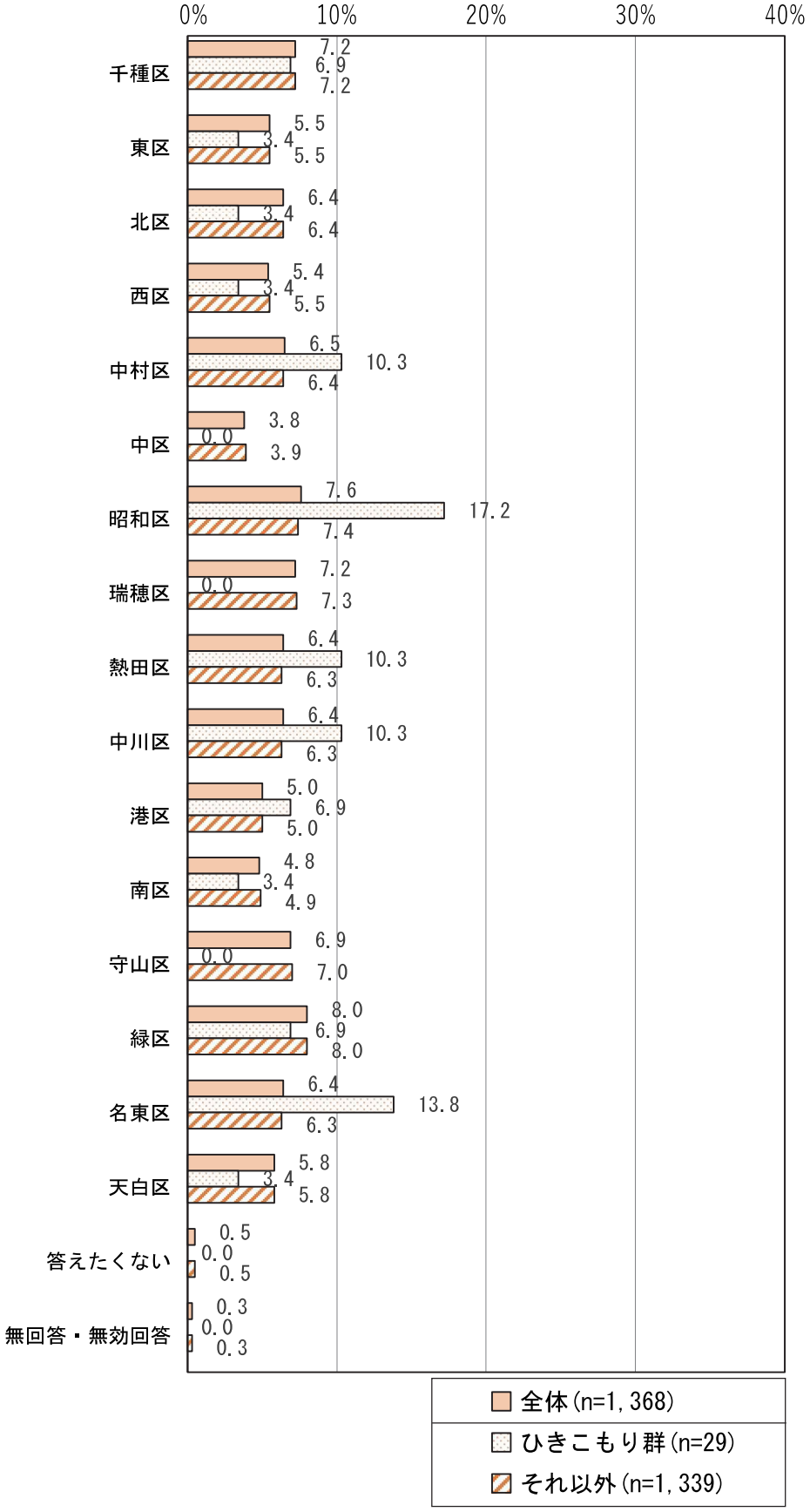
■ 15～39 歳について
・15～39 歳全体では、平均して一律。
・ひきこもり群では、「千種区」、「中区」が 22.2%と最も多く、次いで「東区」、「中村区」、「瑞穂区」、「港区」、「天白区」が 11.1%となっている。
■ 40～64 歳について
・40～64 歳全体では、平均して一律。
・ひきこもり群では、「昭和区」が 17.2%と最も多く、次いで「名東区」が 13.8%、「中村区」、「熱田区」、「中川区」が 10.3%となっている。

（参考：同居者）

問６ 調査対象者の方がお住まいの区はどちらですか。（単一回答）



図表　問６　【40～64歳】


0%
10%
20%
30%
40%
千種区
7.2
6.9
7.2
東区
5.5
3.4
5.5
北区
6.4
3.4
6.4
西区
5.4
3.4
5.5
中村区
6.5
10.3
6.4
中区
3.8
0.0
3.9
昭和区
7.6
17.2
7.4
瑞穂区
7.2
0.0
7.3
熱田区
6.4
10.3
6.3
中川区
6.4
10.3
6.3
港区
5.0
6.9
5.0
南区
4.8
3.4
4.9
守山区
6.9
0.0
7.0
緑区
8.0
6.9
8.0
名東区
6.4
13.8
6.3
天白区
5.8
3.4
5.8
答えたくない
0.5
0.0
0.5
無回答・無効回答
0.3
0.0
0.3
全体(n=1,368)
ひきこもり群(n=29)
それ以外(n=1,339)

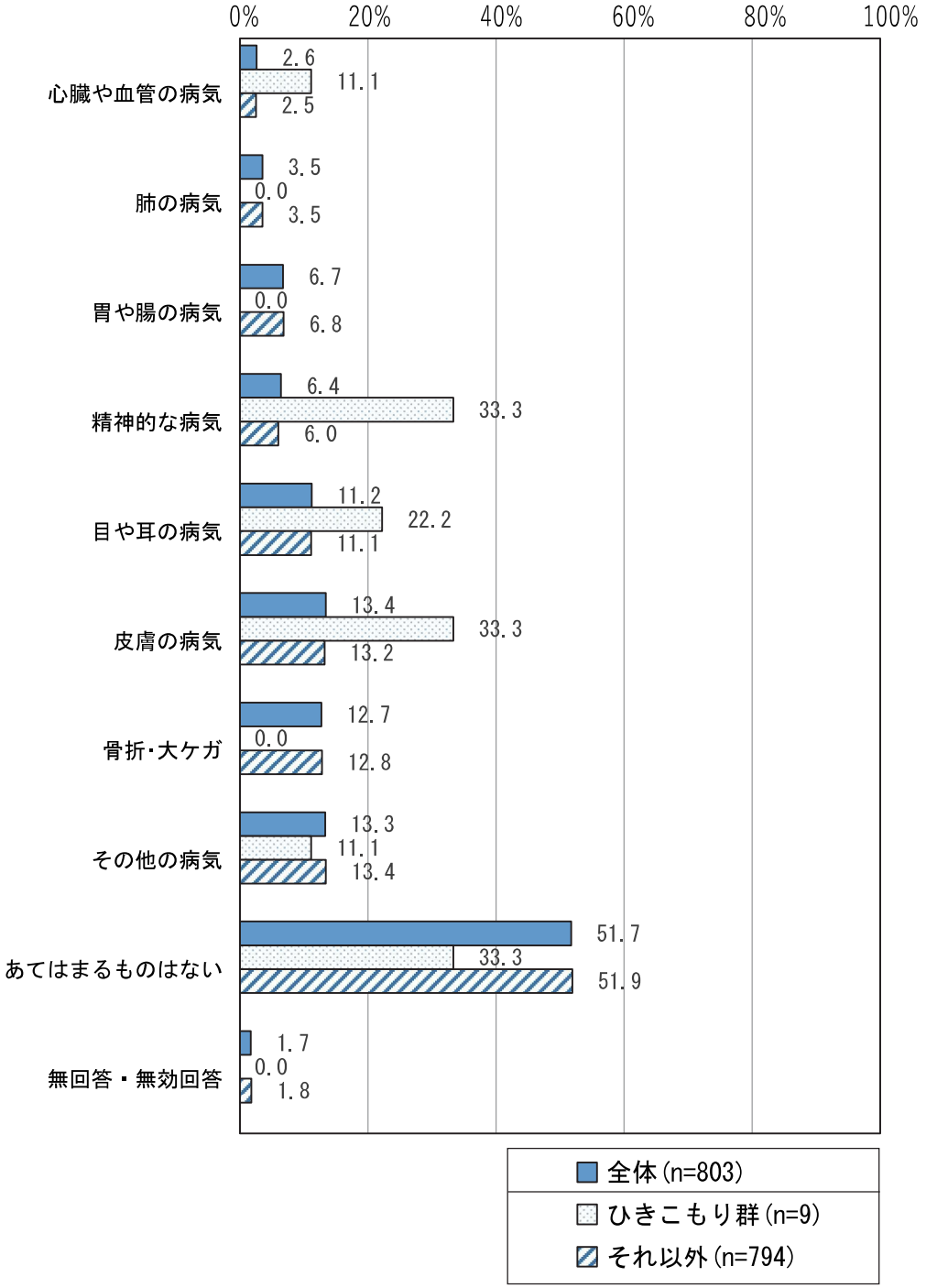
キ 通院・入院経験のある病気

■ 15～39 歳について
・15～39 歳全体では、「あてはまるものはない」が 51.7%と最も多くなっている。
・ひきこもり群では、「精神的な病気」、「皮膚の病気」、「あてはまるものはない」が 33.3%と最も多く、次いで「目や耳の病気」が 22.2%となっている。
■ 40～64 歳について
・40～64 歳全体では、「あてはまるものはない」が 41.4%と最も多く、次いで「その他の病気」が 20.0%となっている。
・ひきこもり群では、「その他の病気」が 24.1%と最も多く、次いで「精神的な病気」、「あてはまるものはない」が 20.7%となっている。

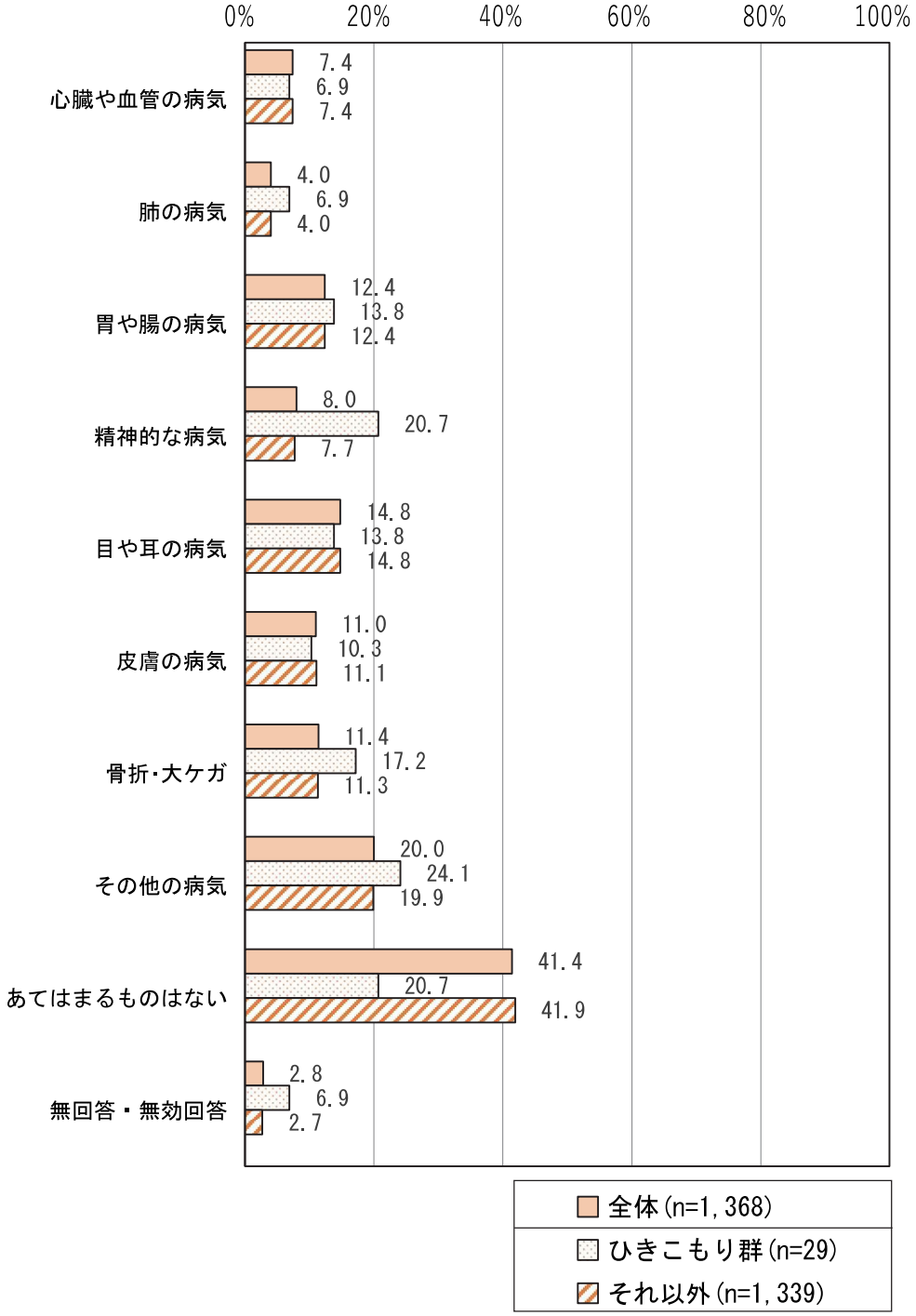
（参考:同居者）

問７　調査対象者の方がこれまでに以下の病気やけがで通院や入院をしたことはありますか。通院・入院したことのある病気をお答えください。（複数回答）

図表　問７　【15～39歳】



図表　問７　【40～64歳】



※その他の主な回答（全年齢）

【ひきこもり群】
- 糖尿病
- リンパ腫
- 歯科
- うつ病

【それ以外】
- がん
- 婦人科系
- 内臓疾患
- 糖尿病
- 泌尿器系疾患

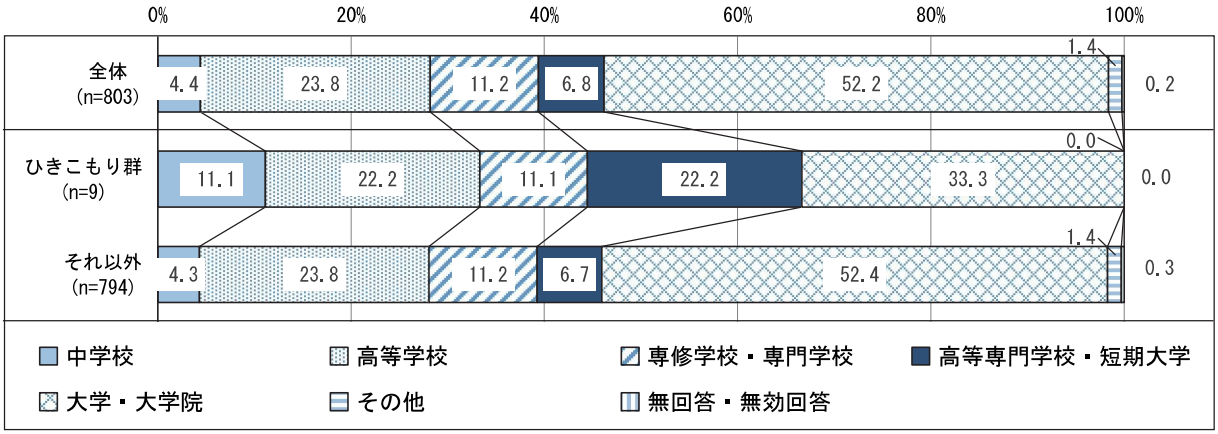
（２）就労・就学等の状況について

ア 最終学歴

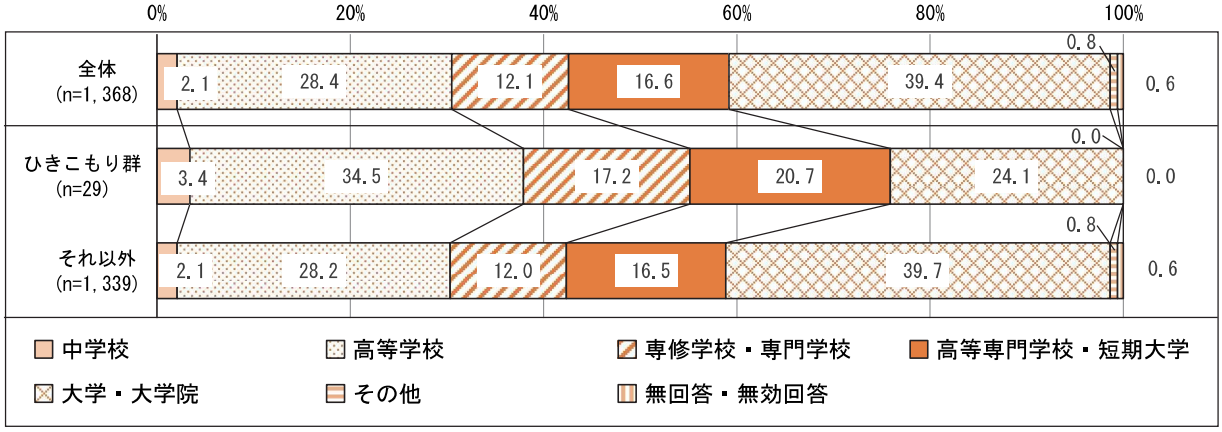
■ 15～39 歳について
・15～39 歳全体では、「大学・大学院」が 52.2%と最も多く、次いで「高等学校」が 23.8%となっている。
・ひきこもり群では、「大学・大学院」が 33.3%と最も多く、次いで「高等学校」、「高等専門学校・短期大学」が 22.2%となっている。
■ 40～64 歳について
・40～64 歳全体では、「大学・大学院」が 39.4%と最も多く、次いで「高等学校」が 28.4%となっている。
・ひきこもり群では、「高等学校」が 34.5%と最も多く、次いで「大学・大学院」が 24.1%となっている。

問８ 調査対象者の方が最後に卒業（中退を含む）した学校はどれですか。
在学中の方は、現在在学している学校をお答えください。（単一回答）

図表 問８ 【15～39歳】



図表 問８ 【40～64歳】



※その他の主な回答（全年齢）

【ひきこもり群】
・なし

【それ以外】
・特別支援学校

（参考:同居者）

イ 現在の仕事

■ 15～39 歳について

・15～39 歳全体では、「勤めている（正社員）」が 46.1%と最も多く、次いで「学生・生徒（予備校生などを含む）」が 26.7%となっている。

・ひきこもり群では、「無職」が 88.9%と最も多く、次いで「専業主婦・主夫」が 11.1%となっている。

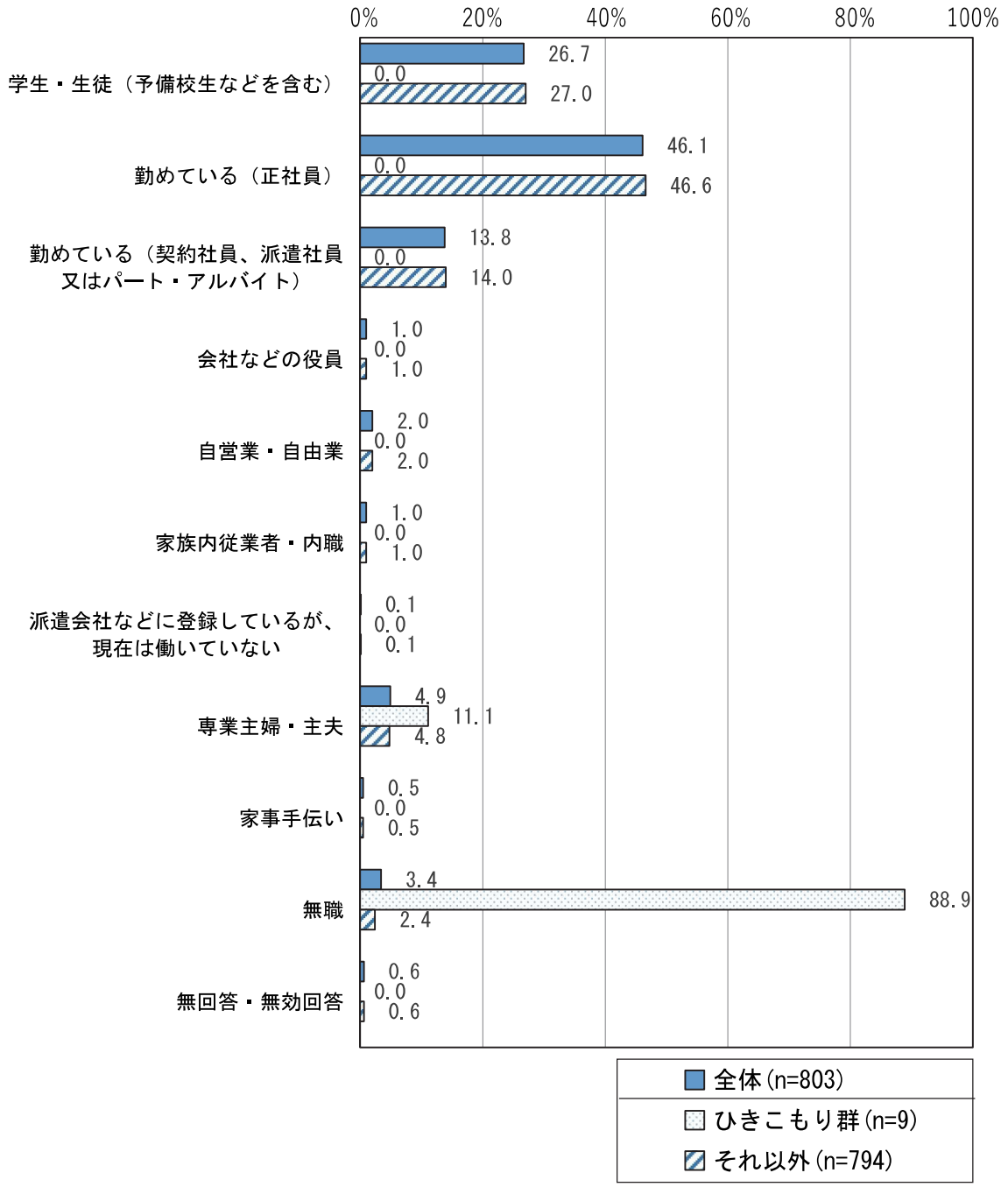
■ 40～64 歳について

・40～64 歳全体では、「勤めている（正社員）」が 39.3%と最も多く、次いで「勤めている（契約社員、派遣社員又はパート・アルバイト）が 26.2%となっている。

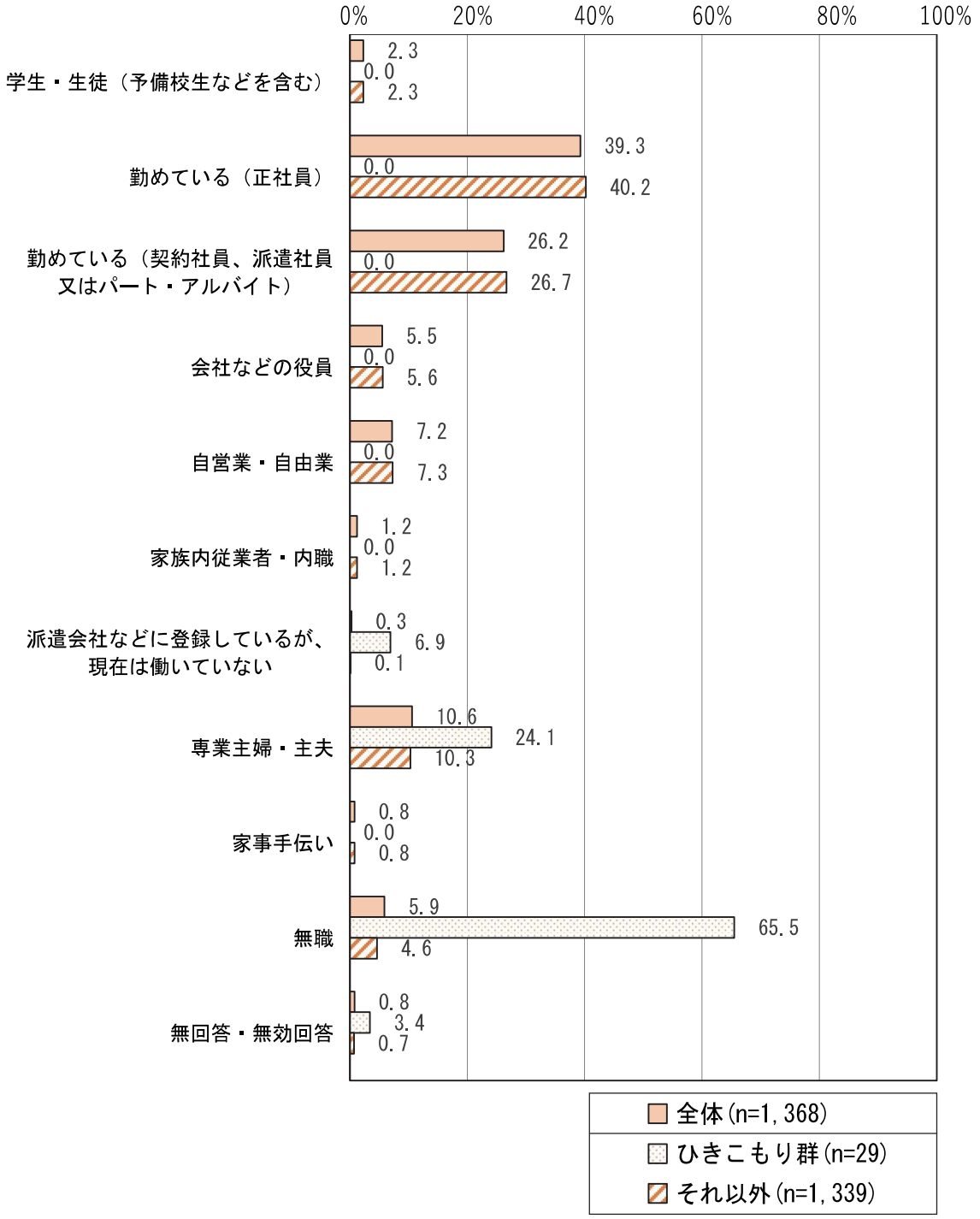
・ひきこもり群では、「無職」が 65.5%と最も多く、次いで「専業主婦・主夫」が 24.1%となっている。

問９　調査対象者の方の現在の仕事をお答えください。（単一回答）

図表　問９　【15～39歳】



図表　問９　【40～64歳】


0%
20%
40%
60%
80%
100%
学生・生徒（予備校生などを含む）
2.3
0.0
2.3
勤めている（正社員）
39.3
0.0
40.2
勤めている（契約社員、派遣社員又はパート・アルバイト）
26.2
0.0
26.7
会社などの役員
5.5
0.0
5.6
自営業・自由業
7.2
0.0
7.3
家族内従業者・内職
1.2
0.0
1.2
派遣会社などに登録しているが、現在は働いていない
0.3
6.9
0.1
専業主婦・主夫
10.6
24.1
10.3
家事手伝い
0.8
0.0
0.8
無職
5.9
65.5
4.6
無回答・無効回答
0.8
3.4
0.7
全体(n=1,368)
ひきこもり群(n=29)
それ以外(n=1,339)

ウ 就業経験

■ 15～39 歳について

・15～39 歳全体では、「正社員として働いたことがある」が 60.6%と最も多く、次いで「契約社員、派遣社員又はパート・アルバイトとして働いたことがある」が 21.1%となっている。

・ひきこもり群では、「正社員として働いたことがある」が 55.6%と最も多く、次いで「契約社員、派遣社員又はパート・アルバイトとして働いたことがある」が 22.2%となっている。

■ 40～64 歳について

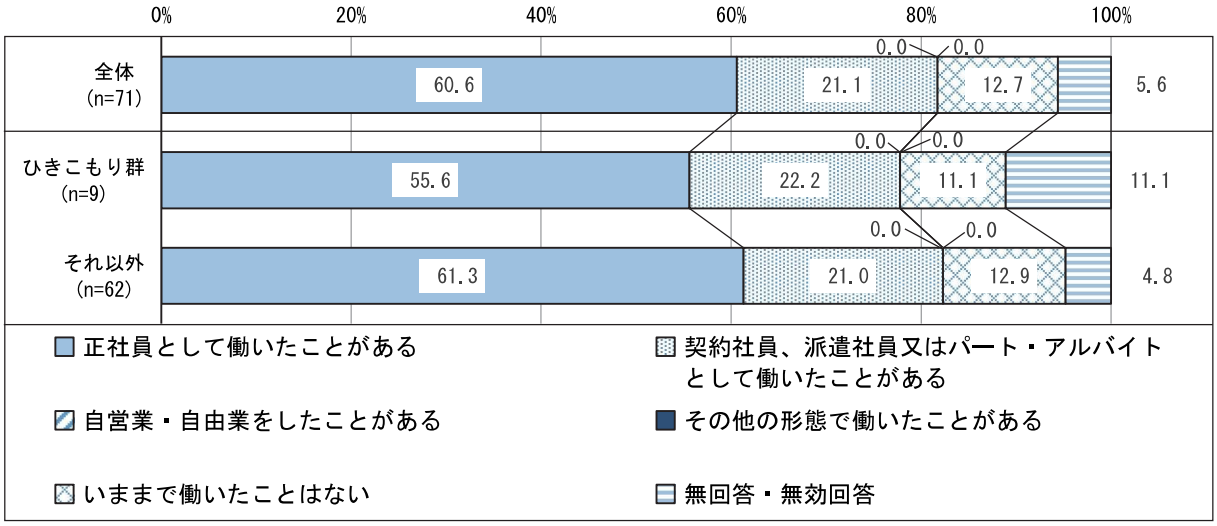
・40～64 歳全体では、「正社員として働いたことがある」が 71.8%と最も多くなっている。

・ひきこもり群では、「正社員として働いたことがある」が 53.6%と最も多く、次いで「契約社員、派遣社員又はパート・アルバイトとして働いたことがある」が 35.7%となっている。

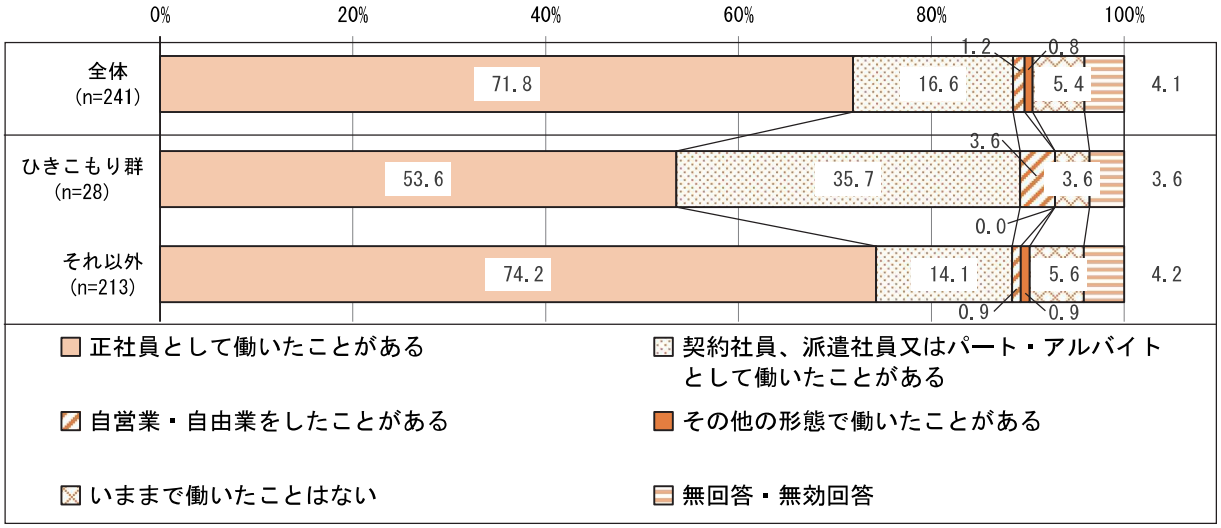
（参考：同居者）

問１０ 調査対象者の方の就業経験についてお答えください。（単一回答）

図表　問１０　【15～39歳】



図表　問１０　【40～64歳】



※その他の主な回答（全年齢）

【ひきこもり群】
・なし

【それ以外】
・福祉就労関係

（3）生活状況について

ア 自宅でしていること

■ 15～39 歳について

・15～39 歳全体では、「インターネットをする」が 68.6%と最も多く、次いで「テレビを見る」が 52.9%となっている

・ひきこもり群では、「テレビを見る」、「本を読む」、「ゲームをする」、「インターネットをする」が 33.3%と最も多くなっている。

■ 40～64 歳について

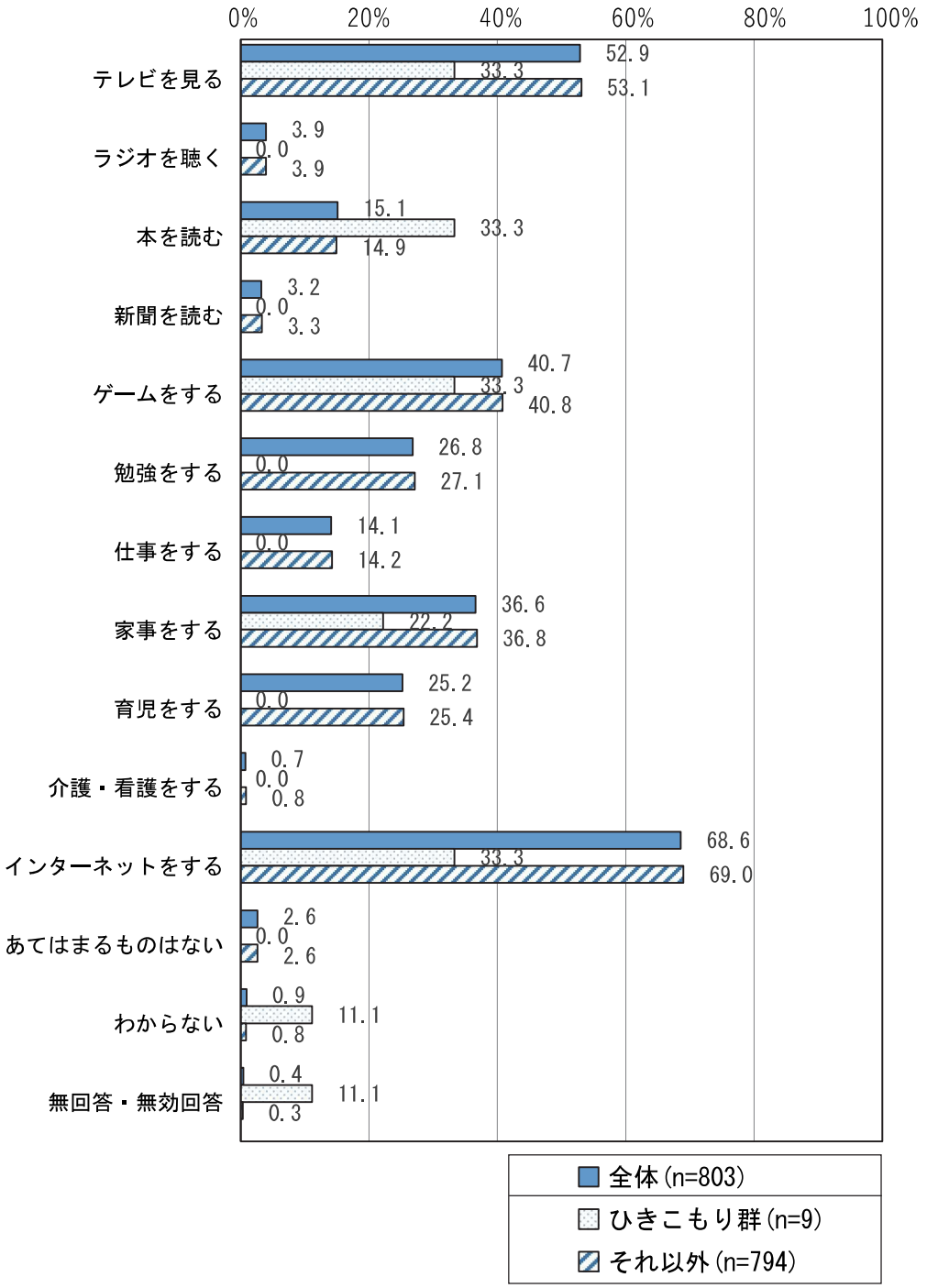
・40～64 歳全体では、「テレビを見る」が 72.8%と最も多く、次いで「インターネットをする」が 53.9%となっている。

・ひきこもり群では、「テレビを見る」が 69.0%と最も多く、次いで「インターネットをする」が 55.2%となっている。

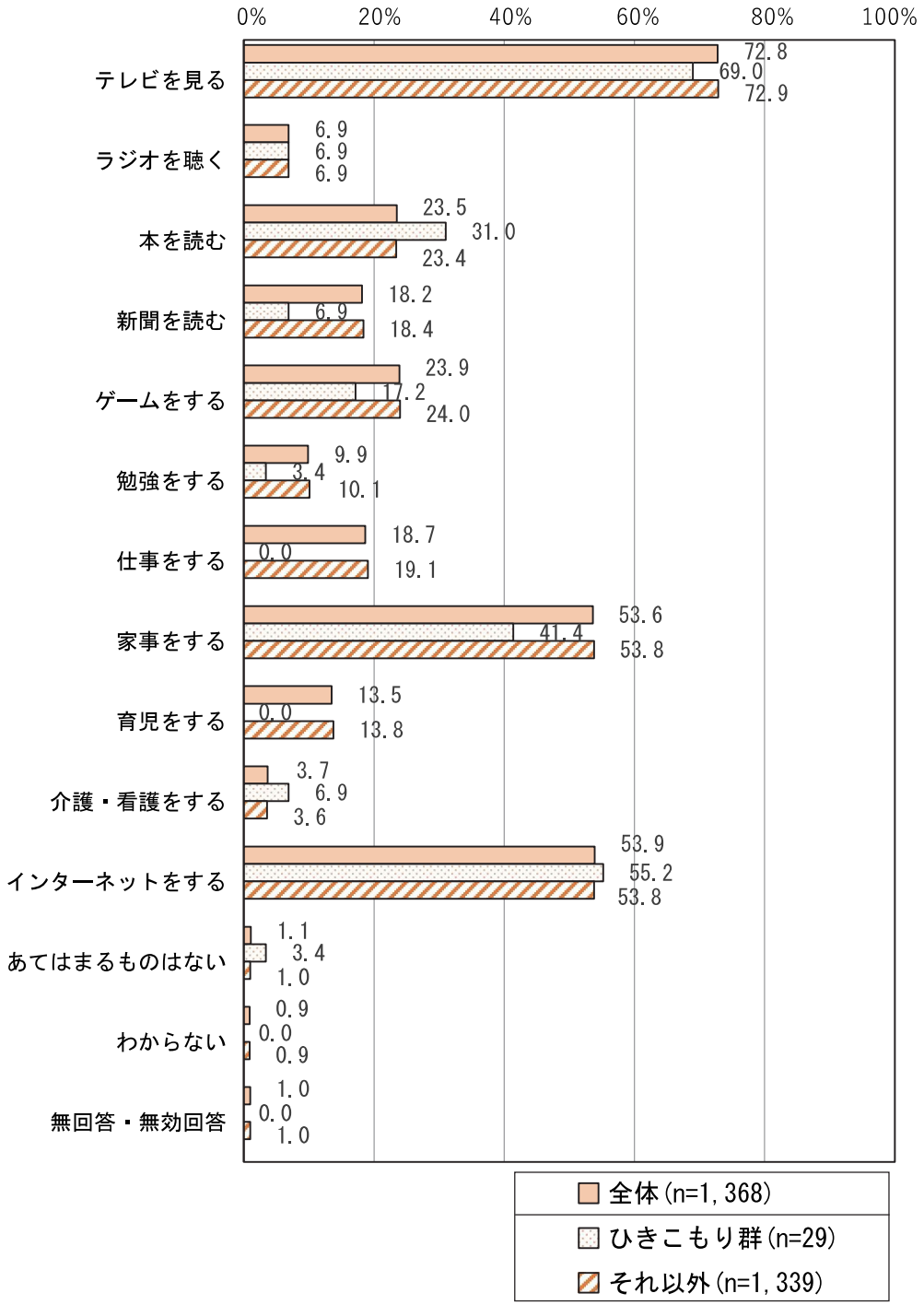
（参考:同居者）

問１１　調査対象者の方は普段ご自宅（暮らしている場所）にいるときは、どんなことに時間を使っていますか。よくしていることをすべて選んでください。（複数回答）

図表　問１１　【15～39歳】



図表　問１１　【40～64歳】


0%
20%
40%
60%
80%
100%
テレビを見る
72.8
69.0
72.9
ラジオを聴く
6.9
6.9
6.9
本を読む
23.5
31.0
23.4
新聞を読む
18.2
6.9
18.4
ゲームをする
23.9
17.2
24.0
勉強をする
9.9
3.4
10.1
仕事をする
18.7
0.0
19.1
家事をする
53.6
41.4
53.8
育児をする
13.5
0.0
13.8
介護・看護をする
3.7
6.9
3.6
インターネットをする
53.9
55.2
53.8
あてはまるものはない
1.1
3.4
1.0
わからない
0.9
0.0
0.9
無回答・無効回答
1.0
0.0
1.0
全体(n=1,368)
ひきこもり群(n=29)
それ以外(n=1,339)

イ 知っている本市の相談機関等

■ 15～39 歳について

・15～39 歳全体では、「区役所（福祉事務所）」が 86.2%と最も多く、次いで「保健センター」が 63.3%、「職業安定所（ハローワーク）・ジョブカフェ・地域若者サポートステーションなどの就労支援機関」が 54.7%となっている。

・ひきこもり群では、「区役所（福祉事務所）」が 77.8%と最も多く、次いで「職業安定所（ハローワーク）・ジョブカフェ・地域若者サポートステーションなどの就労支援機関」が 55.6%となっている。

・ひきこもり群では、それ以外と比較して、「民生委員・児童委員」の割合が高い。

■ 40～64 歳について

・40～64 歳全体では、「区役所（福祉事務所）」が 88.2%と最も多く、次いで「職業安定所（ハローワーク）・ジョブカフェ・地域若者サポートステーションなどの就労支援機関」が 63.5%、「保健センター」が 59.8%となっている。

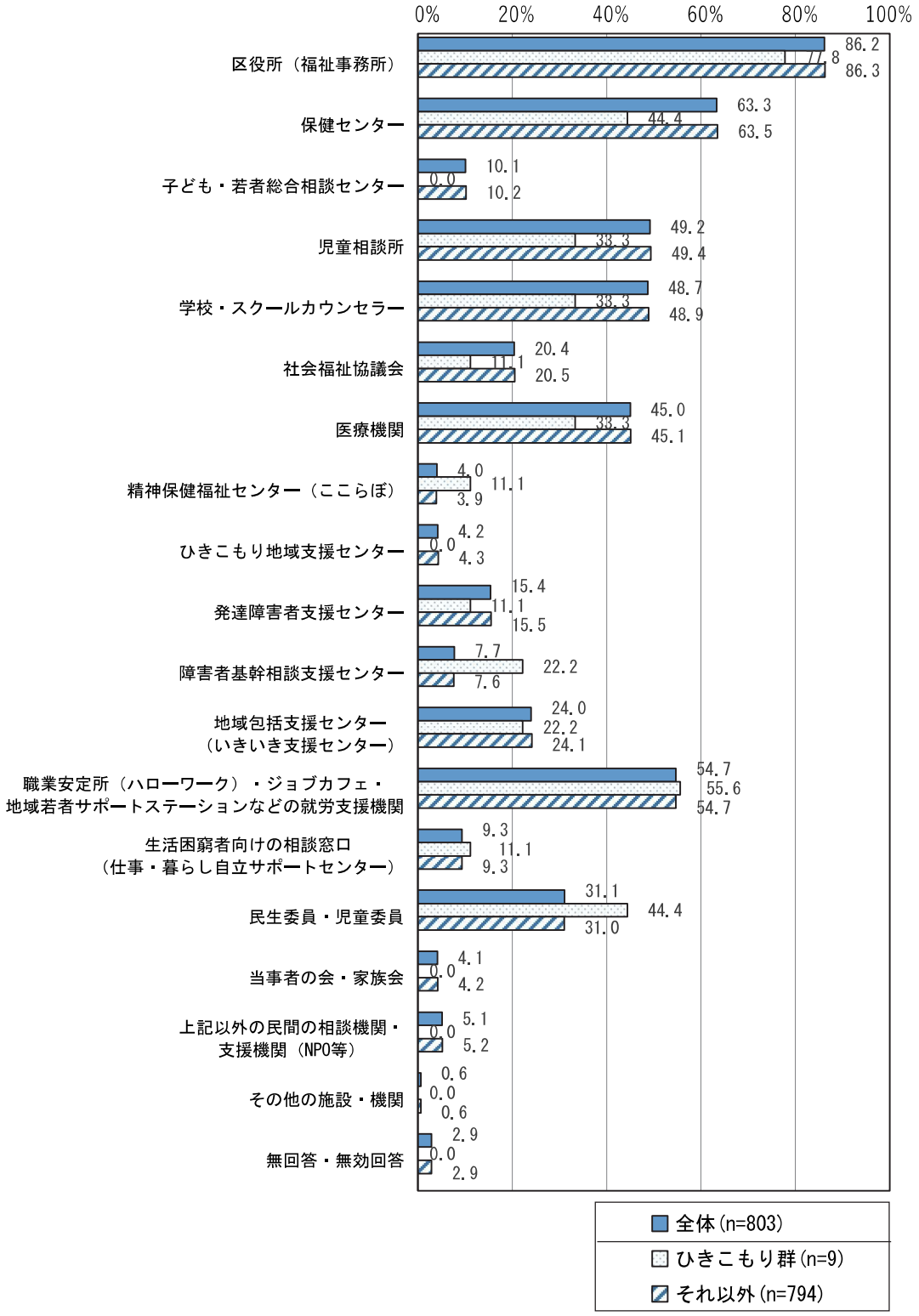
・ひきこもり群では、「区役所（福祉事務所）」が 89.7%と最も多く、次いで「職業安定所（ハローワーク）・ジョブカフェ・地域若者サポートステーションなどの就労支援機関」が 55.2%となっている。

・ひきこもり群では、それ以外と比較して、「学校・スクールカウンセラー」の割合が低い。

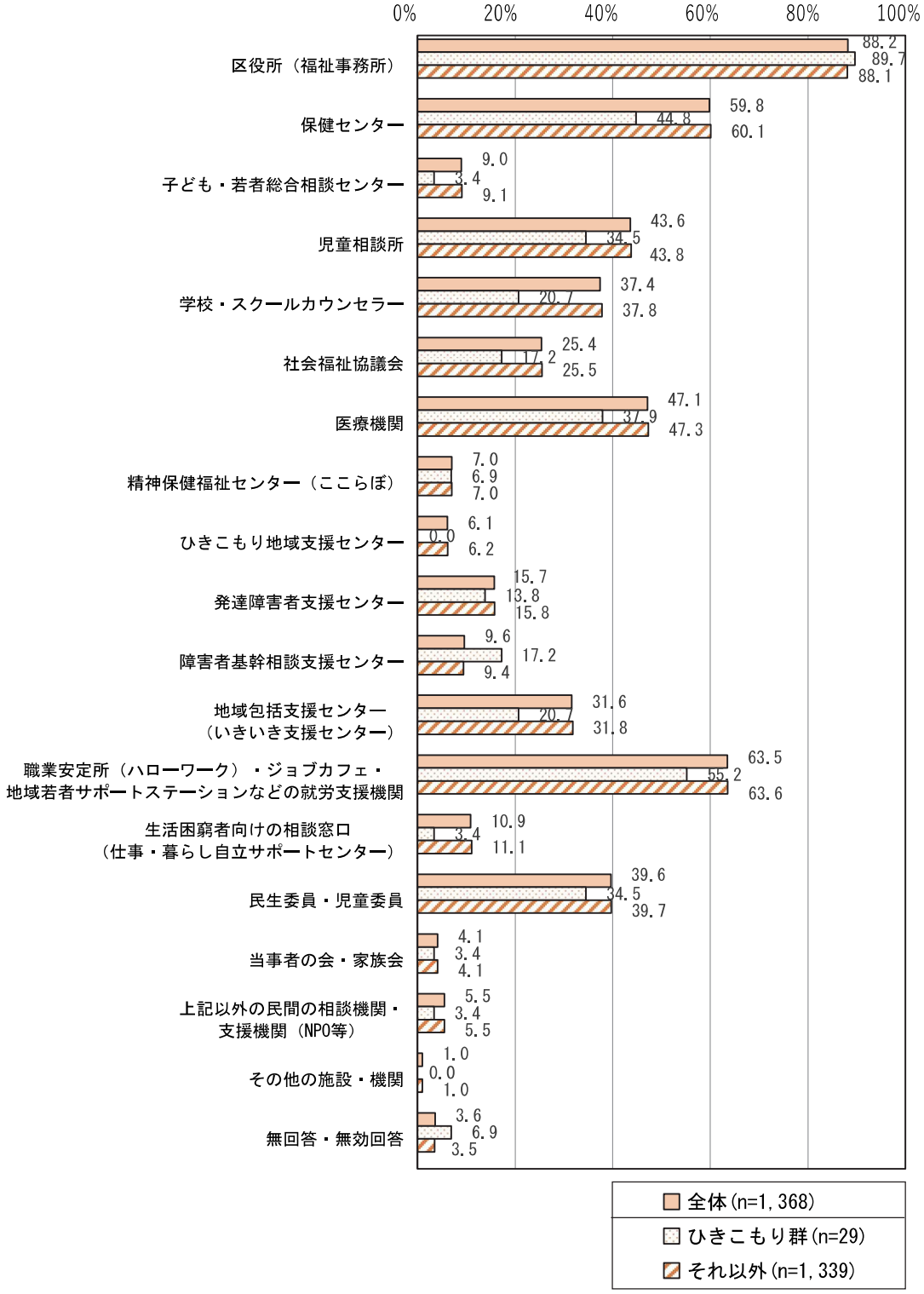
（参考:同居者）

問１２　あなたの知っている本市の相談機関等をすべて選んでください。（複数回答）

図表　問１２　【15～39歳】



図表　問１２　【40～64歳】



※その他の主な回答（全年齢）

【ひきこもり群】　【それ以外】

・なし

・子ども適応相談センター　・名古屋市子どもの権利相談室「なごもっか」
・子ども教育相談 ハートフレンドなごや
・名古屋市高齢者虐待相談センター　・名古屋市障害者虐待相談センター
・名古屋市こころの健康無料相談　・大学の心理相談室

ウ 普段の外出頻度

■ 15～39 歳について

・15～39 歳全体では、「仕事や学校で平日は毎日外出する」が 76.5%と最も多くなっている。

・ひきこもり群では、「普段は家にいるが、自分の趣味に関する用事のときだけ外出する」、「普段は家にいるが、近所のコンビニなどには出かける」が 33.3%と最も多くなっている

■ 40～64 歳について

・40～64 歳全体では、「仕事や学校で平日は毎日外出する」が 67.8%と最も多くなっている。

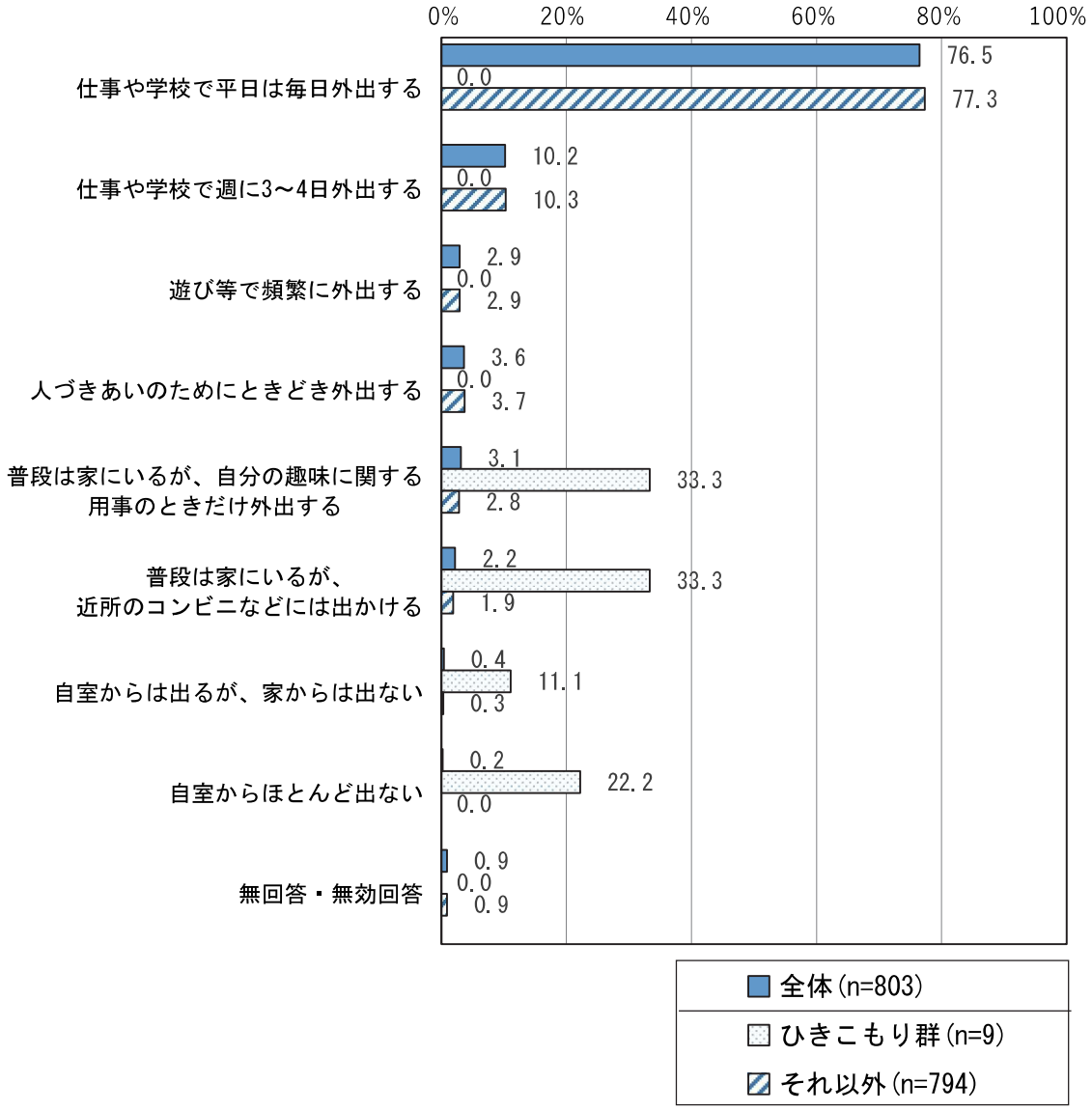
・ひきこもり群では、「普段は家にいるが、近所のコンビニなどには出かける」が 51.7%と最も多くなっている。

・ひきこもり群では、それ以外と比較して、「普段は家にいるが、自分の趣味に関する用事のときだけ外出する」、「普段は家にいるが、近所のコンビニなどには出かける」の割合が高い。

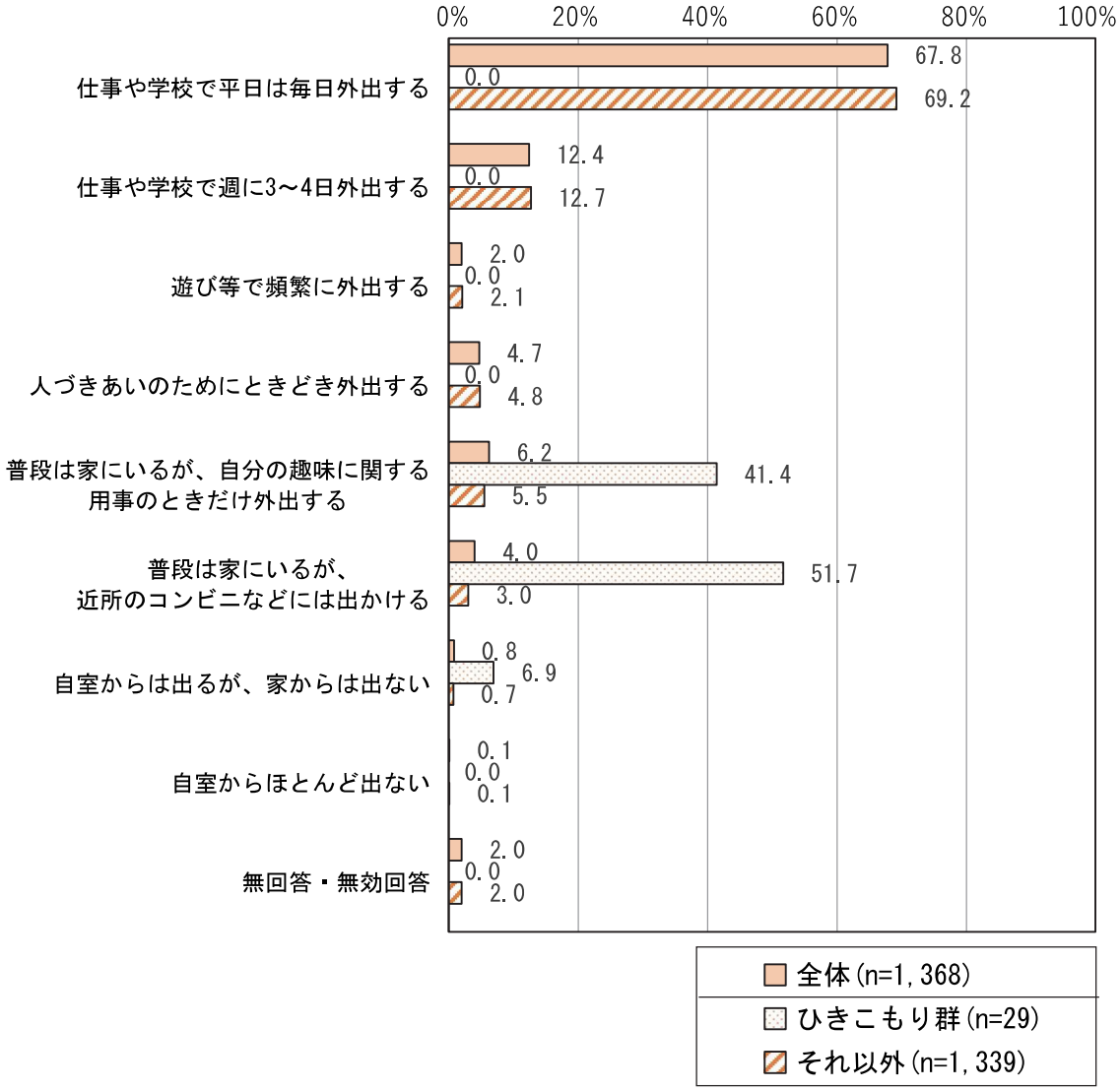
（参考:同居者）

問１３　調査対象者の方は普段どのくらい外出しますか。現在のことについてお答えください。（単一回答）

図表　問１３　【15～39歳】



図表　問１３　【40～64歳】


0%
20%
40%
60%
80%
100%
仕事や学校で平日は毎日外出する
67.8
0.0
69.2
仕事や学校で週に3～4日外出する
12.4
0.0
12.7
遊び等で頻繁に外出する
2.0
0.0
2.1
人づきあいのためにときどき外出する
4.7
0.0
4.8
普段は家にいるが、自分の趣味に関する用事のときだけ外出する
6.2
41.4
5.5
普段は家にいるが、近所のコンビニなどには出かける
4.0
51.7
3.0
自室からは出るが、家からは出ない
0.8
6.9
0.7
自室からほとんど出ない
0.1
0.0
0.1
無回答・無効回答
2.0
0.0
2.0
全体(n=1,368)
ひきこもり群(n=29)
それ以外(n=1,339)

（参考:同居者）

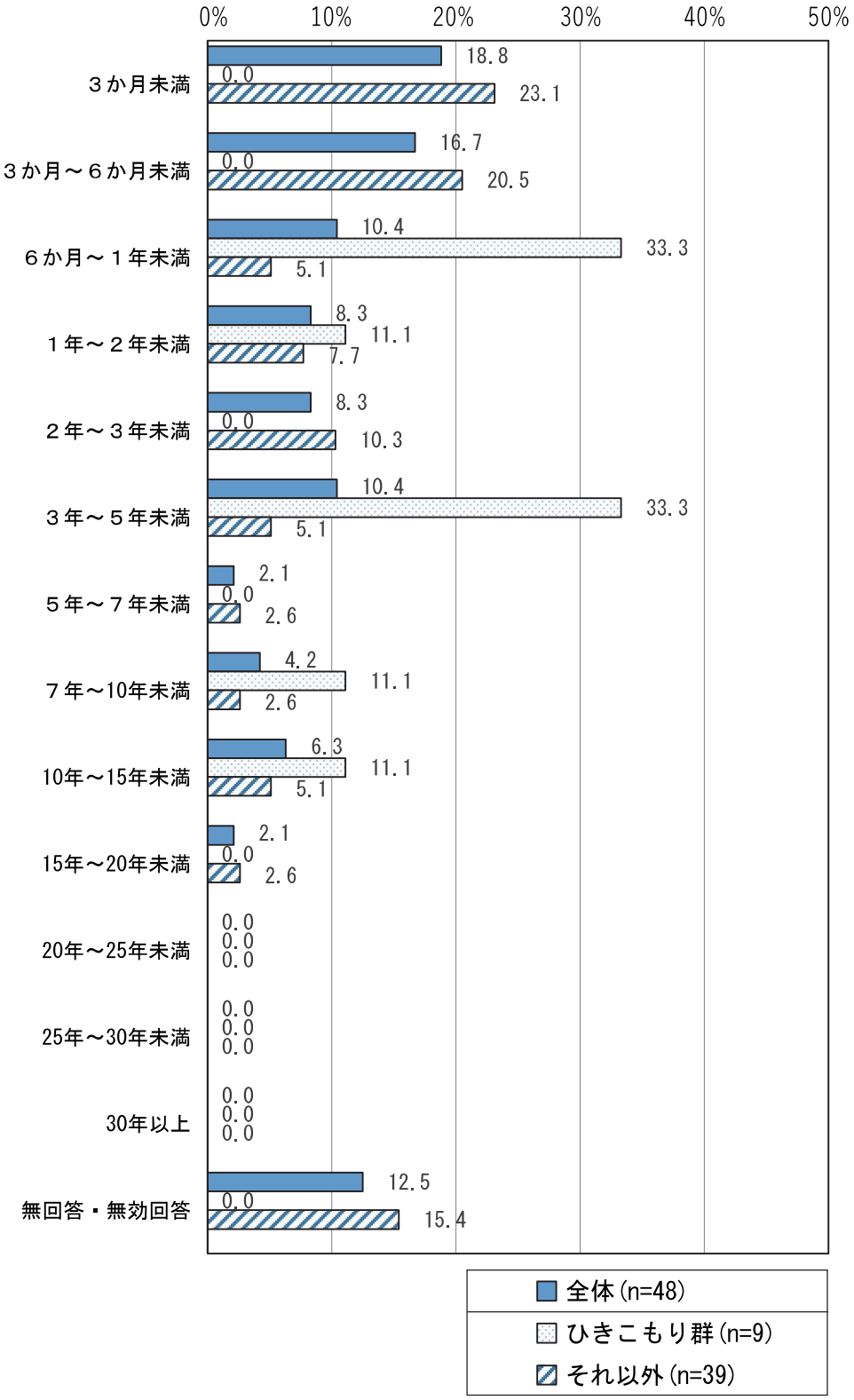
エ 現在の外出状況になってからの期間

■ 15～39 歳について
・15～39 歳全体では、「３か月未満」が 18.8%と最も多く、次いで「３か月～６か月未満」が 16.7%となっている。
・ひきこもり群では、「６か月～１年未満」、「３年～５年未満」が 33.3%と最も多くなっている。
■ 40～64 歳について
・40～64 歳全体では、「３年～５年未満」が 11.8%と最も多く、次いで「３か月未満」が 11.2%となっている。
・ひきこもり群では、「２年～３年未満」、「10 年～15 年未満」が 20.7%と最も多く
なっている。

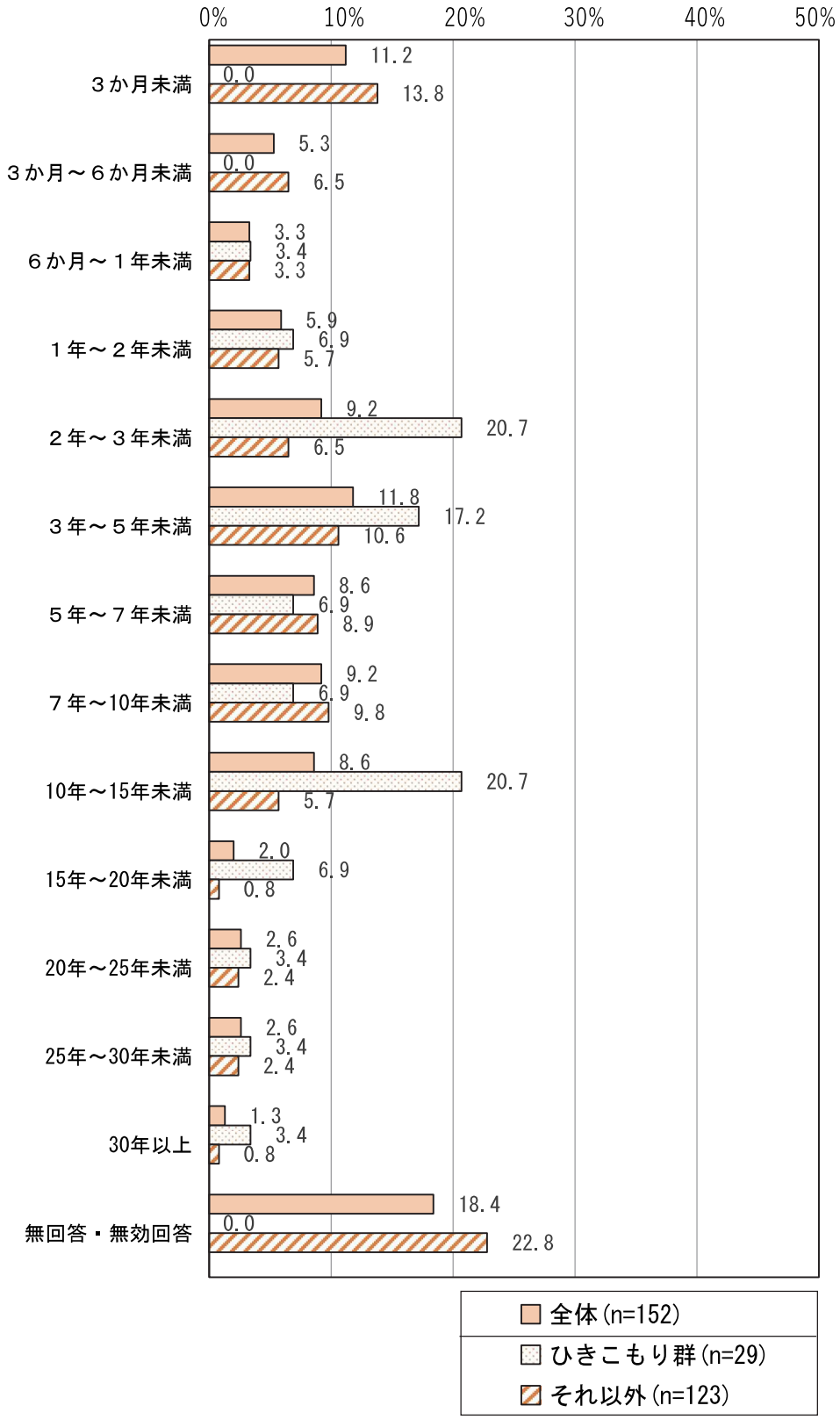
（参考：同居者）

問１４　調査対象者の方の外出状況が現在の状態となって、どのくらい経ちますか。（単一回答）

図表　問１４　【15～39歳】



図表　問１４　【40～64歳】

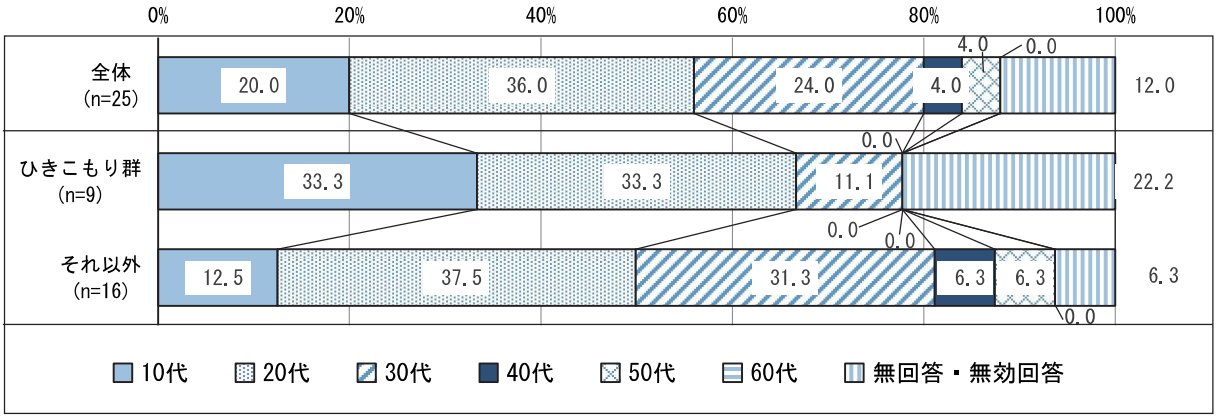

0%
10%
20%
30%
40%
50%
３か月未満
11.2
0.0
13.8
３か月～６か月未満
5.3
0.0
6.5
６か月～１年未満
3.3
3.4
3.3
１年～２年未満
5.9
6.9
5.7
２年～３年未満
9.2
20.7
6.5
３年～５年未満
11.8
17.2
10.6
５年～７年未満
8.6
6.9
8.9
７年～10年未満
9.2
6.9
9.8
10年～15年未満
8.6
20.7
5.7
15年～20年未満
2.0
6.9
0.8
20年～25年未満
2.6
3.4
2.4
25年～30年未満
2.6
3.4
2.4
30年以上
1.3
3.4
0.8
無回答・無効回答
18.4
0.0
22.8
全体(n=152)
ひきこもり群(n=29)
それ以外(n=123)

オ 現在の外出状況になった年齢

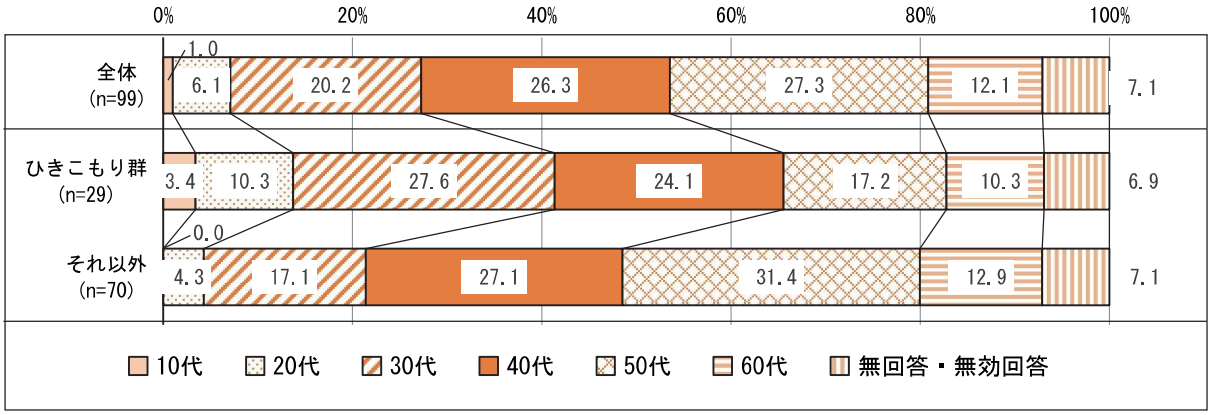
■ 15～39 歳について
・15～39 歳全体では、「20 代」が 36.0%と最も多く、次いで「30 代」が 24.0%となっている。
・ひきこもり群では、「10 代」、「20 代」が 33.3%と最も多く、次いで「30 代」が 11.1%となっている。
■ 40～64 歳について
・40～64 歳全体では、「50 代」が 27.3%と最も多く、次いで「40 代」が 26.3%となっている。
・ひきこもり群では、「30 代」が 27.6%と最も多く、次いで「40 代」が 24.1%となっている。

問１５　調査対象者の方のの外出状況が現在の状態となったのは、何歳の頃ですか。（単一回答）

図表　問１５　【15～39歳】



図表　問１５　【40～64歳】

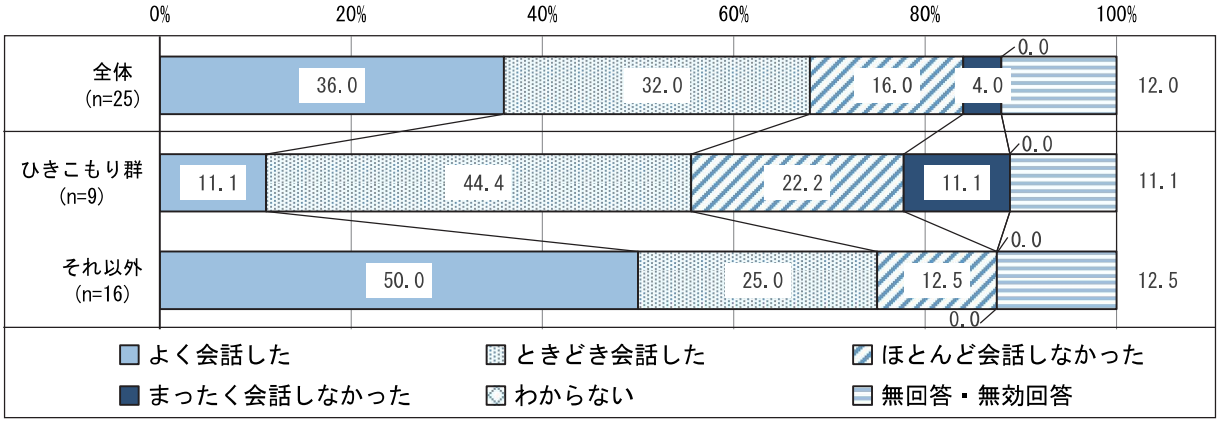


カ 家族以外の人との会話の状況

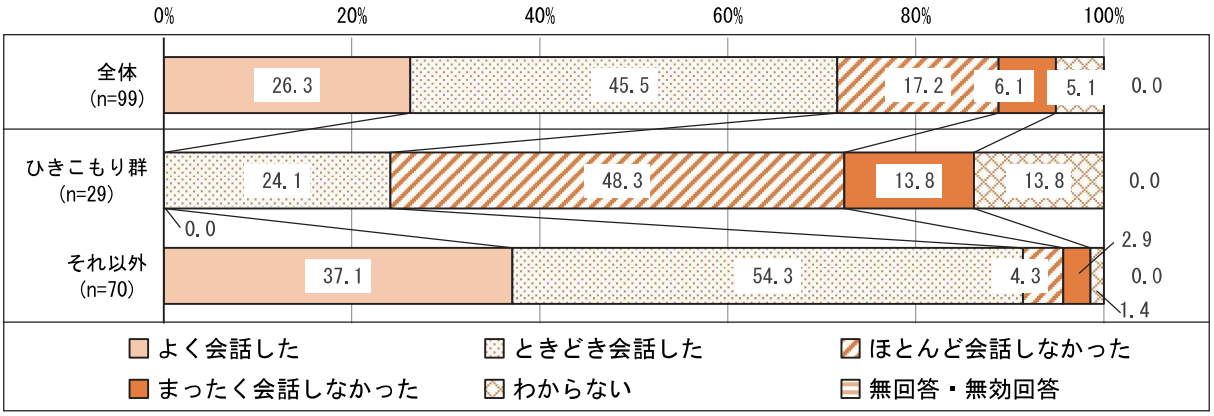
■ 15～39 歳について
・15～39 歳全体では、「よく会話した」が 36.0%と最も多く、次いで「ときどき会話した」が 32.0%となっている。
・ひきこもり群では、「ときどき会話した」が 44.4%と最も多く、次いで「ほとんど会話しなかった」が 22.2%となっている。
・ひきこもり群では、それ以外と比較して、「よく会話した」の割合が低く、「まったく会話しなかった」の割合が高い。
■ 40～64 歳について
・40～64 歳全体では、「ときどき会話した」が 45.5%と最も多く、次いで「よく会話した」が 26.3%となっている。
・ひきこもり群では、「ほとんど会話しなかった」が 48.3%と最も多く、次いで「ときどき会話した」が 24.1%となっている。
・ひきこもり群では、それ以外と比較して、「よく会話した」の割合が低く、「ほとんど会話しなかった」の割合が高い。

問１６　調査対象者の方について、最近６か月間に、家族以外の人と会話をしましたか。（単一回答）

図表　問１６　【15～39歳】



図表　問１６　【40～64歳】



キ 現在の外出状況になった理由

■ 15～39 歳について

・15～39 歳全体では、「妊娠したこと」が 24.0%と最も多く、次いで「中学生時の不登校」、「人間関係がうまくいかなかったこと」が 20.0%となっている。

・ひきこもり群では、「中学生時の不登校」が 44.4%と最も多く、次いで「職場になじめなかったこと」、「人間関係がうまくいかなかったこと」、「退職したこと」が 33.3%となっている。

・ひきこもり群では、それ以外と比較して、「中学生時の不登校」、「人間関係がうまくいかなかったこと」の割合が高い。

■ 40～64 歳について

・40～64 歳全体では、「病気」、「退職したこと」が 25.3%と最も多く、次いで「特にない」が 15.2%となっている。

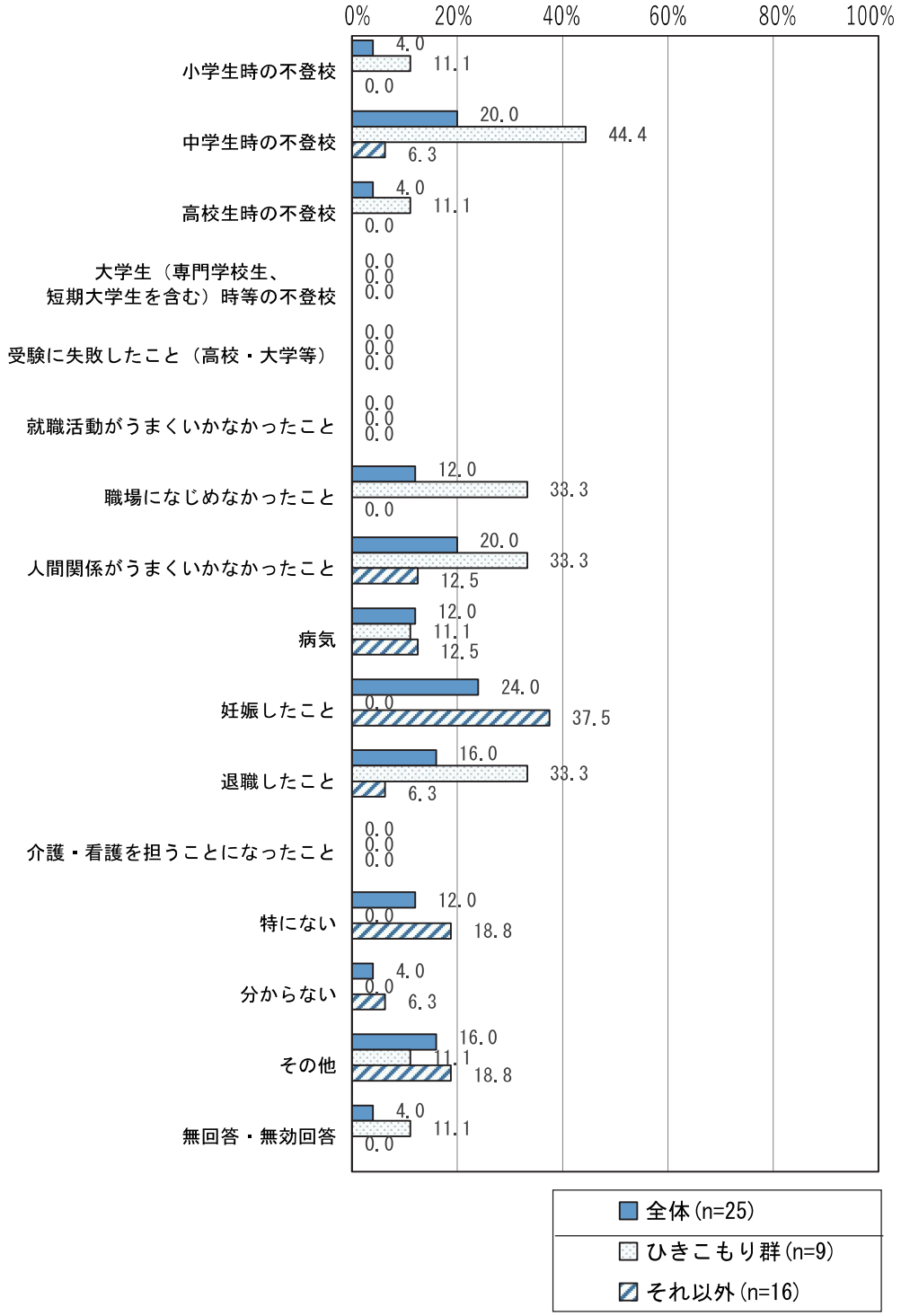
・ひきこもり群では、「病気」、「退職したこと」が 31.0%と最も多く、次いで「人間関係がうまくいかなかったこと」が 17.2%となっている。

・ひきこもり群では、それ以外と比較して、「職場になじめなかったこと」、「人間関係がうまくいかなかったこと」の割合が高い。

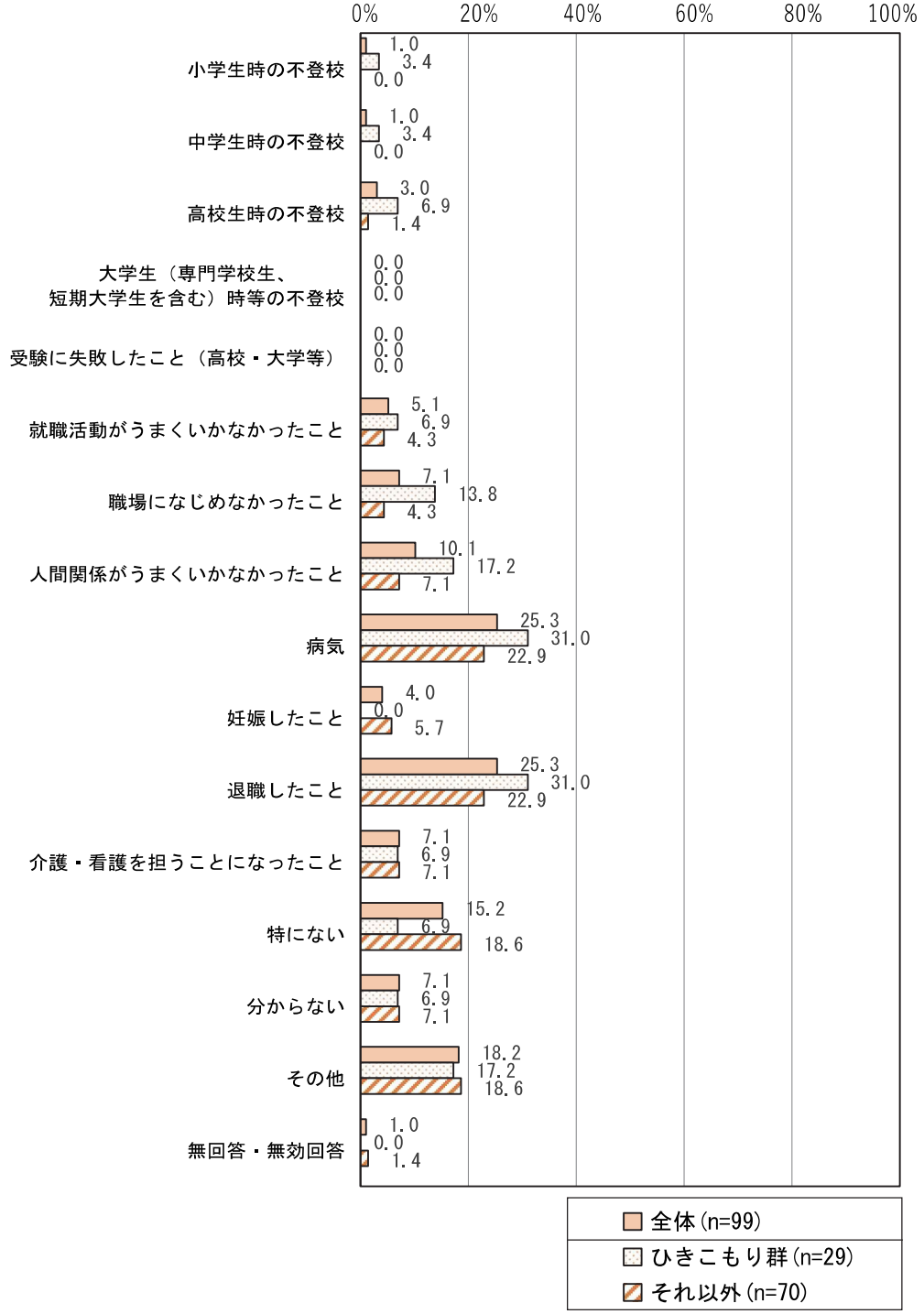
（参考：同居者）

問１７　調査対象者の方の外出状況が現在の状態になった主な理由は何ですか。（複数回答）

図表　問１７　【15～39歳】



図表　問１７　【40～64歳】



※その他の主な回答（全年齢）

【ひきこもり群】
- 転居
- コロナの影響
- 子が職についたため

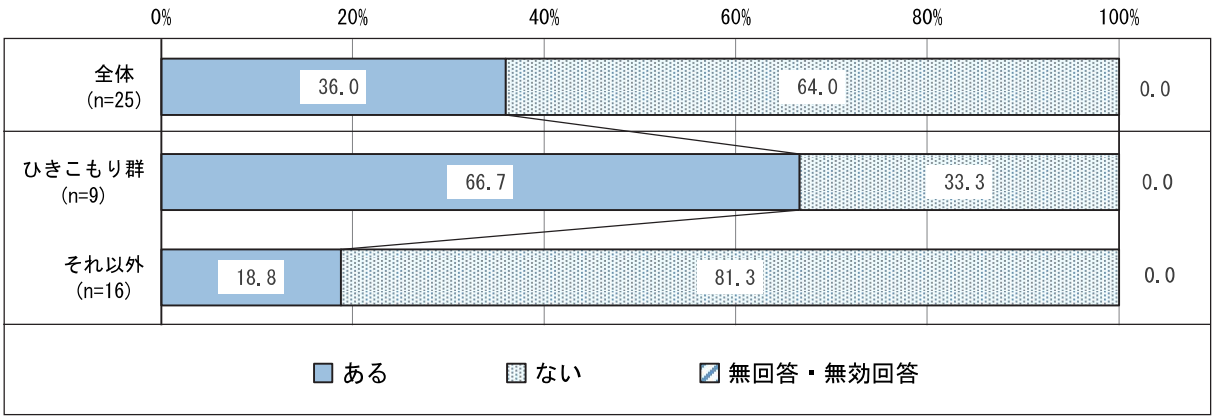
【それ以外】
- 結婚による生活状況の変化（出産、育児）
- コロナの影響
- 体力がなかったから
- 自身の趣味のため

ク 本人が関係機関に相談した経験

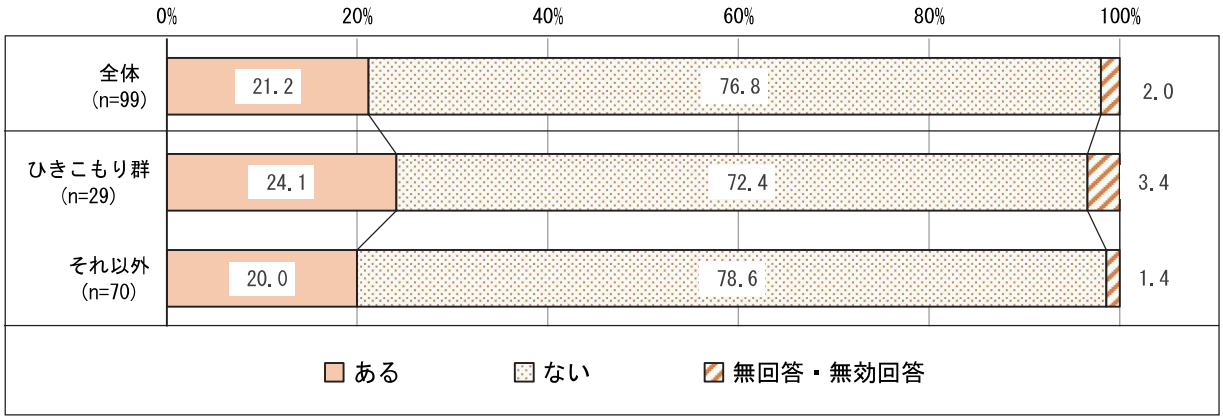
■ 15～39 歳について
・15～39 歳全体では、「ない」が 64.0%、「ある」が 36.0%となっている。
・ひきこもり群では、「ある」が 66.7%、「ない」が 33.3%となっている。
■ 40～64 歳について
・40～64 歳全体では、「ない」が 76.8%、「ある」が 21.2%となっている。
・ひきこもり群では、「ない」が 72.4%、「ある」が 24.1%となっている。

問１８　現在の状態について、調査対象者の方が関係機関に相談したことはありますか。（単一回答）

図表　問１８　【15～39歳】



図表　問１８　【40～64歳】



ケ 本人が相談したことのある相談機関等

■ 15～39 歳について

・15～39 歳全体では、「区役所（福祉事務所）」が 33.3%と最も多く、次いで「医療機関」、「職業安定所（ハローワーク）・ジョブカフェ・地域若者サポートステーションなどの就労支援機関」が 22.2%となっている。

・ひきこもり群では、「区役所（福祉事務所）」、「医療機関」が 33.3%と最も多く、次いで「障害者基幹相談支援センター」、「職業安定所（ハローワーク）・ジョブカフェ・地域若者サポートステーションなどの勤労支援機関」が 16.7%となっている。

■ 40～64 歳について

・40～64 歳全体では、「医療機関」が 57.1%と最も多く、次いで「区役所（福祉事務所）」が 33.3%となっている。

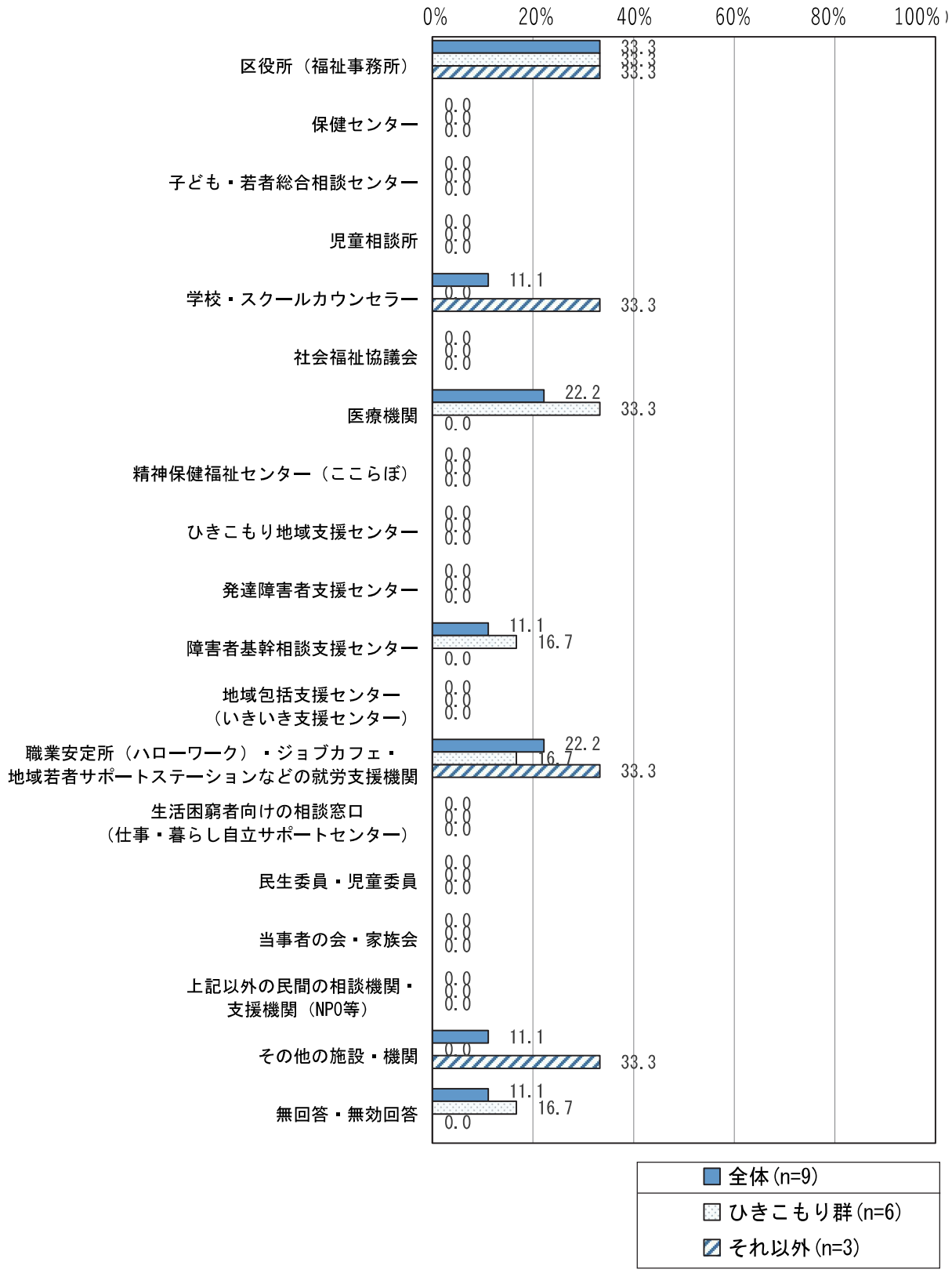
・ひきこもり群では、「医療機関」が 71.4%と最も多く、次いで「区役所（福祉事務所）」、「発達障害者支援センター」、「職業安定所（ハローワーク）・ジョブカフェ・地域若者サポートステーションなどの就労支援機関」、「上記以外の民間の相談機関・支援機関（NPO 等）」、「その他の施設・機関」が 14.3%となっている。

・ひきこもり群では、それ以外と比較して、「区役所（福祉事務所）」の割合が低い。

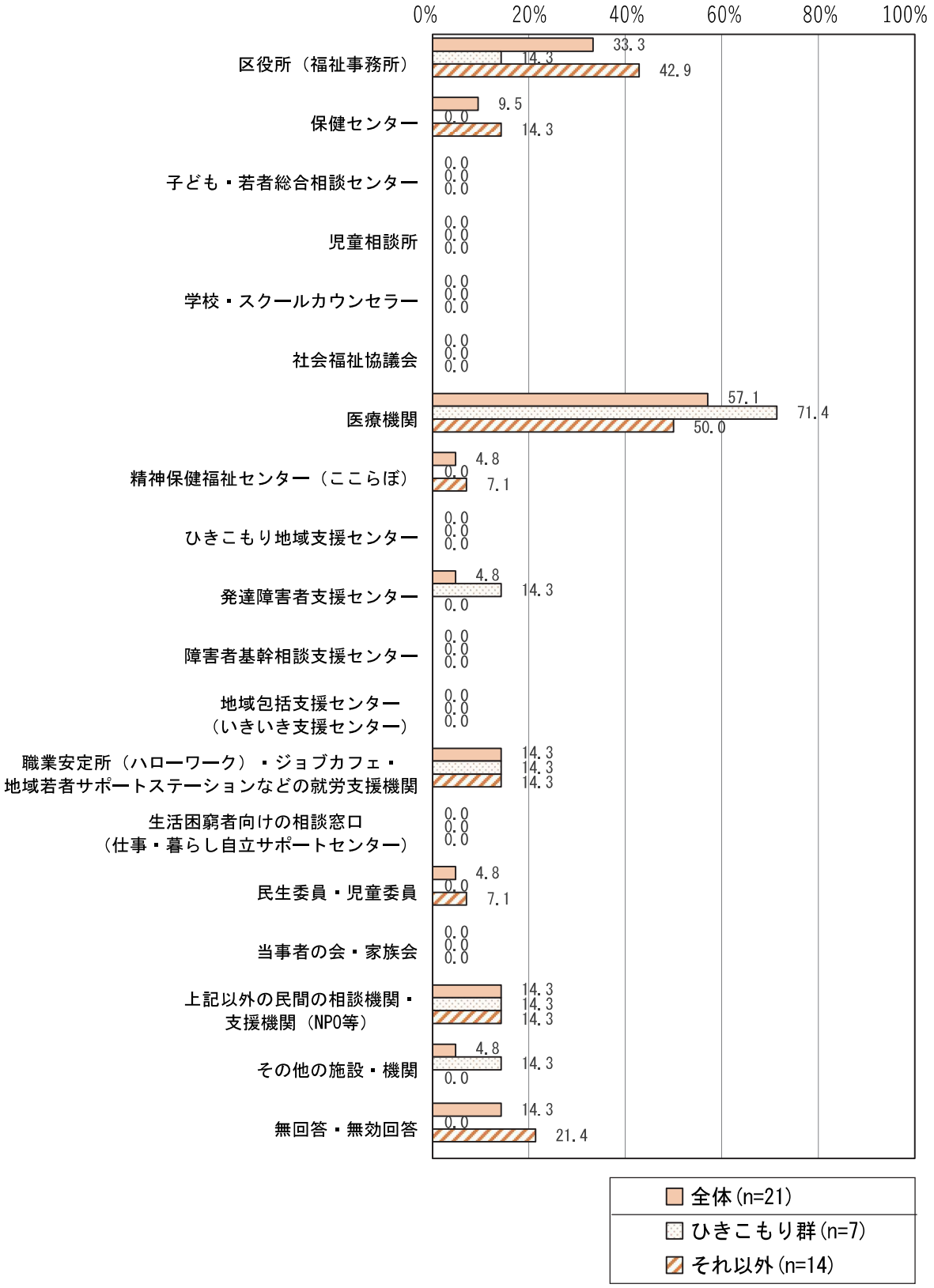
（参考：同居者）

問１９　どのような相談機関等に相談しましたか。相談したことのある相談機関等をすべて選んでください。（複数回答）

図表　問１９　【15～39歳】



図表　問１９　【40～64歳】



※その他の主な回答（全年齢）

【ひきこもり群】
・難病疾病センター

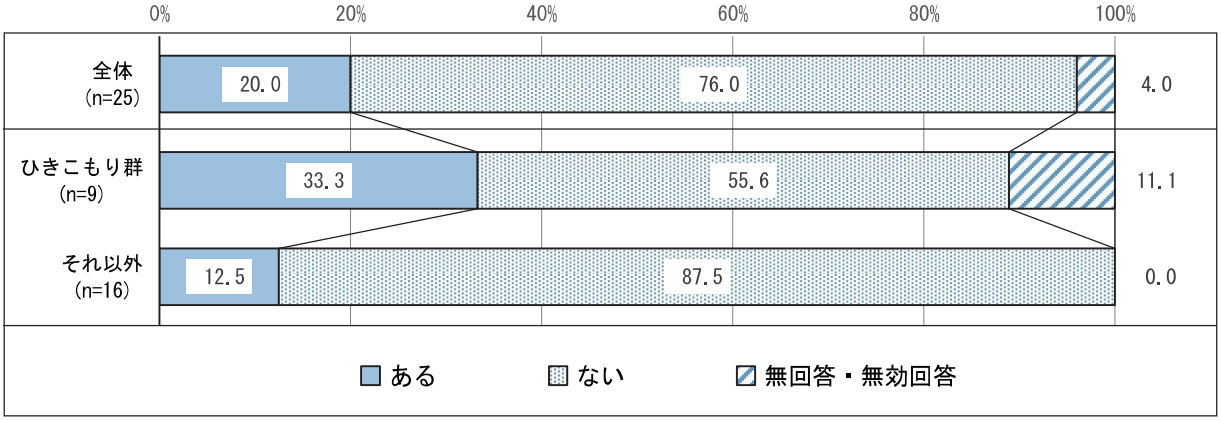
【それ以外】
・なし

コ 同居者が関係機関に相談した経験

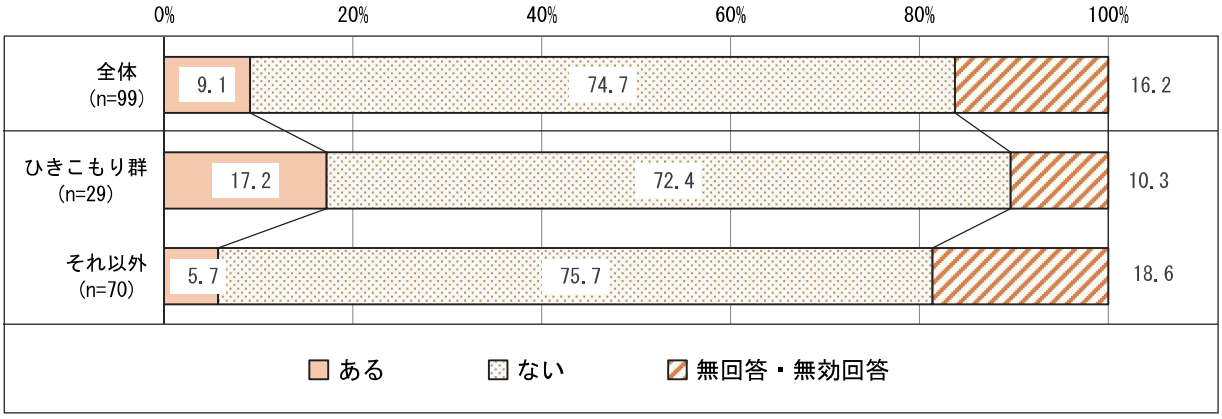
■ 15～39 歳について
・15～39 歳全体では、「ない」が 76.0%、「ある」が 20.0%となっている。
・ひきこもり群では、「ない」が 55.6%、「ある」が 33.3%となっている。
■ 40～64 歳について
・40～64 歳全体では、「ない」が 74.7%、「ある」が 9.1%となっている。
・ひきこもり群では、「ない」が 72.4%、「ある」が 17.2%となっている。

問２０　現在の状態について、調査対象者の方と同居されている方が関係機関に相談したことはありますか。（単一回答）

図表　問２０　【15～39歳】



図表　問２０　【40～64歳】



サ 同居者が相談したことのある相談機関等

■ 15～39 歳について

・15～39 歳全体では、「区役所（福祉事務所）」が 60.0%と最も多く、次いで「医療機関」が 40.0%、「保健センター」、「障害者基幹相談支援センター」が 20.0%となっている。

・ひきこもり群では、「区役所（福祉事務所）」が 66.7%と最も多く、次いで「保健センター」、「医療機関」、「障害者基幹相談支援センター」が 33.3%となっている。

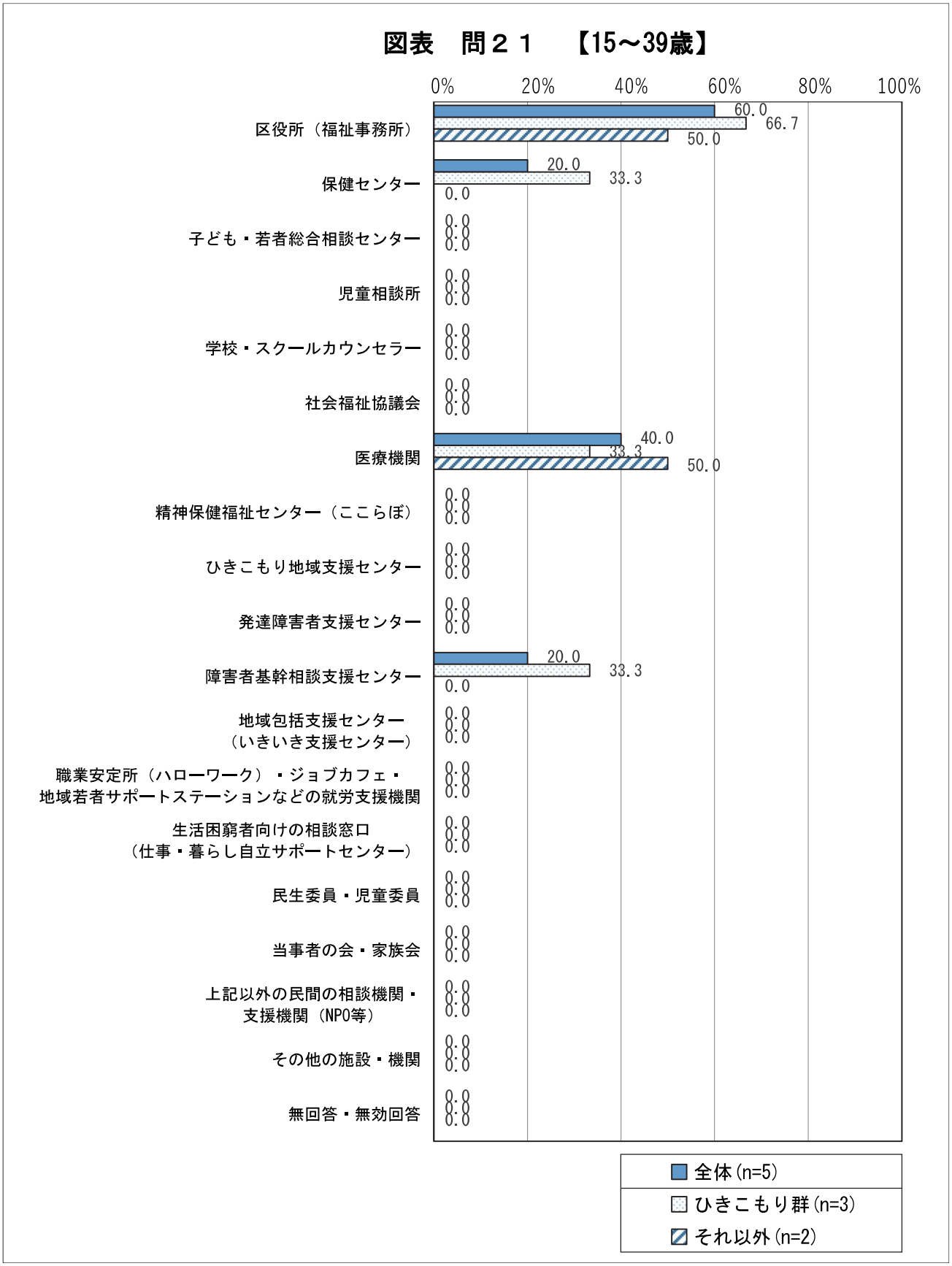
■ 40～64 歳について

・40～64 歳全体では、「医療機関」が 100.0%と最も多く、次いで「区役所（福祉事務所）」、「保健センター」、「職業安定所（ハローワーク）・ジョブカフェ・地域若者サポートステーションなどの就労支援機関」が 33.3%となっている。

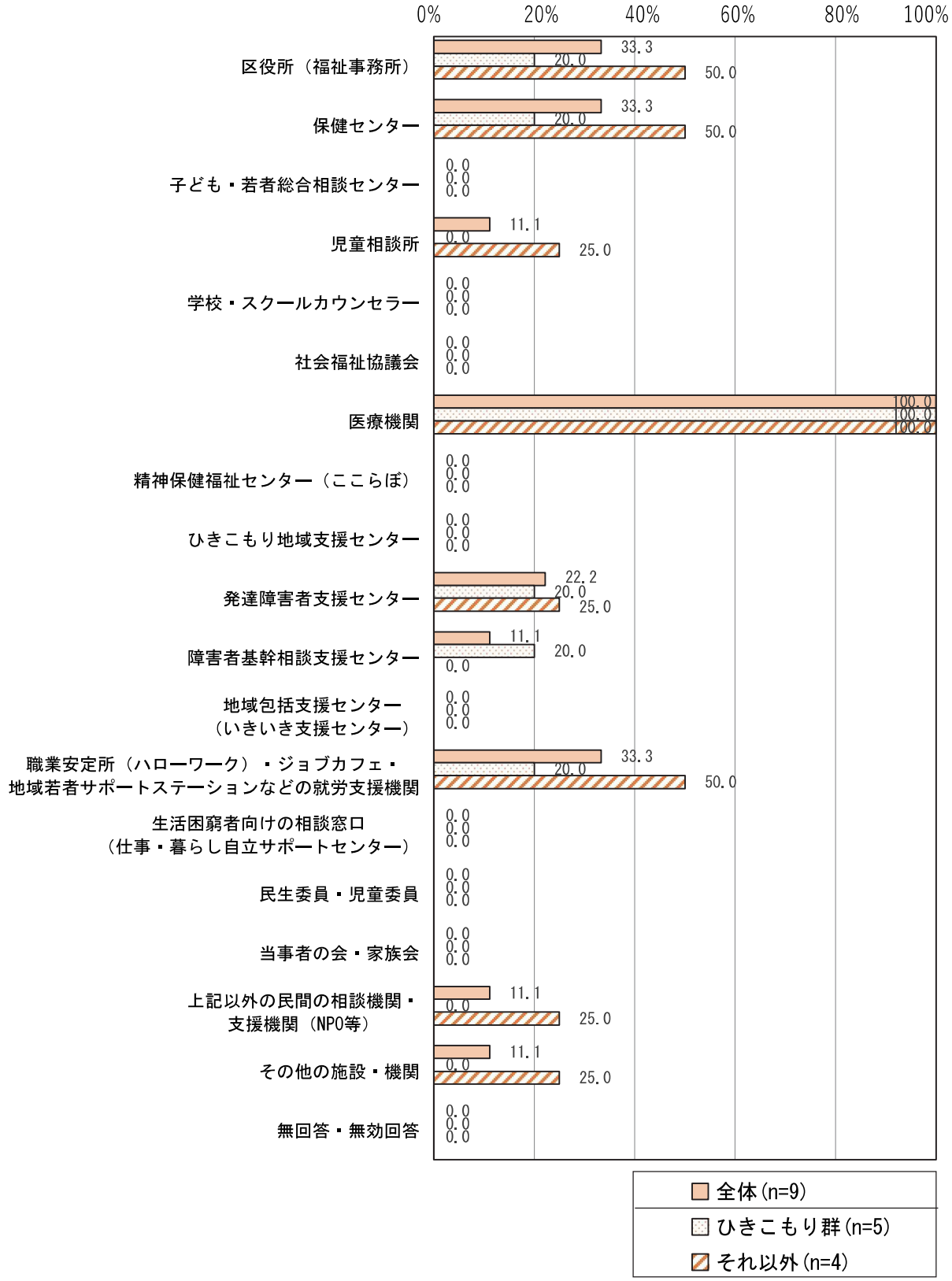
・ひきこもり群では、「医療機関」が 100.0%と最も多く、次いで「区役所（福祉事務所）」、「保健センター」、「発達障害者支援センター」、「障害者基幹相談支援センター」、「職業安定所（ハローワーク）・ジョブカフェ・地域若者サポートステーションなどの就労支援機関」が 20.0%となっている。

（参考：同居者）

問２１　どのような相談機関等に相談しましたか。相談したことのある相談機関等をすべて選んでください。（複数回答）



図表　問２１　【40～64歳】



※その他の主な回答（全年齢）

【ひきこもり群】
・なし

【それ以外】
・年金事務所　・市税事務所　・健康保険組合

シ 相談した結果について（自由記述）

問２２　相談機関に相談した結果について、どのようにお考えですか。ご自由にお書きください。

・うつ病で年金や市税について免除等に繋がった。健康保険組合から傷病手当がでて生活が助かっている。
・もっと早く相談すればよかった。
・原因疾患が分かり安心した。
・あまり変わらない。
・何回も相談したが難しかった。
・就労について支援センターをすすめられたが、本人にその気がなく、それ以上にすすめられなかった。すすめて欲しかった。

ス 過去の外出頻度

■ 15～39 歳について

・15～39 歳全体では、「１～４のような状態に 6 か月以上連続してなったことはない」が 83.4%と最も多くなっている。

・ひきこもり群では、「ふだんは家にいるが、自分の趣味に関する用事のときだけ外出する」が 55.6%と最も多く、次いで「ふだんは家にいるが、近所のコンビニなどには出かける」が 33.3%となっている。

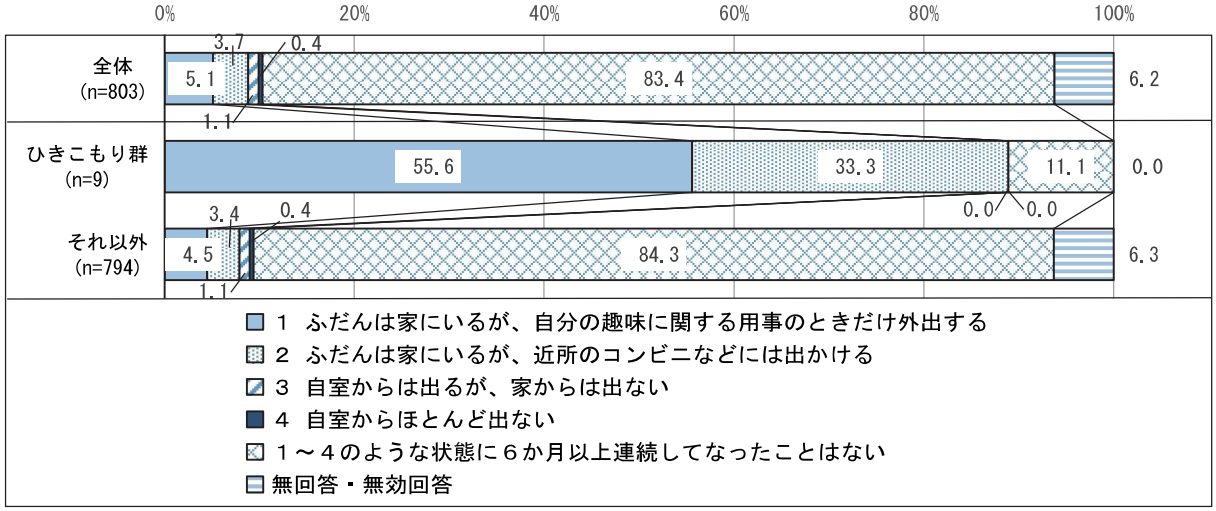
■ 40～64 歳について

・40～64 歳全体では、「1～4 のような状態に 6 か月以上連続してなったことはない」が 82.7%と最も多くなっている。

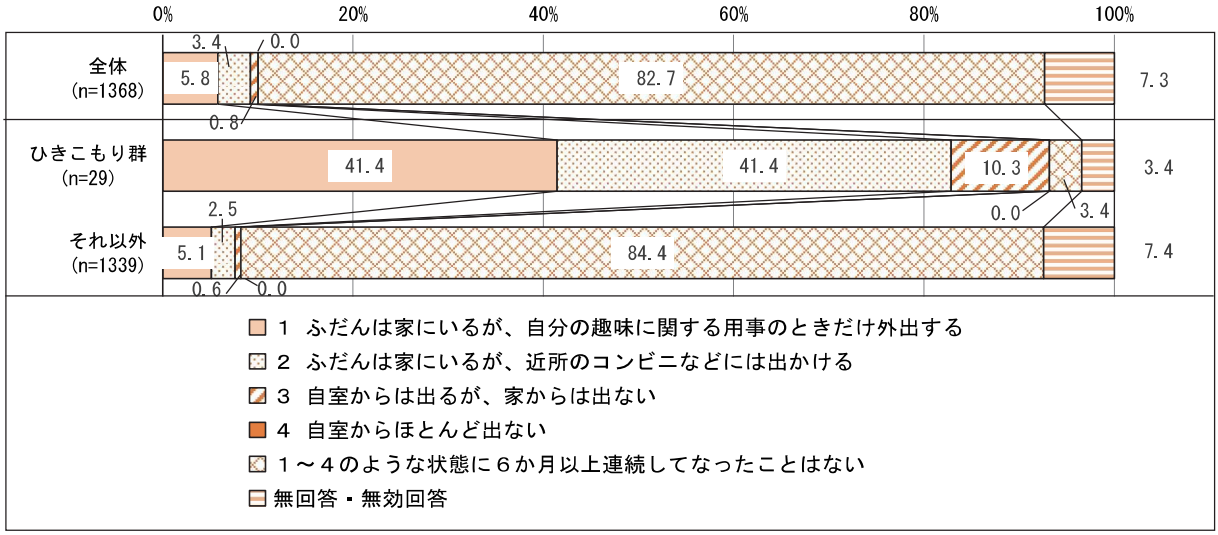
・ひきこもり群では、「ふだんは家にいるが、自分の趣味に関する用事のときだけ外出する」、「ふだんは家にいるが、近所のコンビニなどには出かける」が 41.4%と最も多くなっている。

問２３　調査対象者の方は過去に６カ月以上連続して、以下のような状態になったことはありますか。（単一回答）

図表　問２３　【15～39歳】



図表　問２３　【40～64歳】



セ その外出状況になったきっかけ

■ 15～39 歳について

・15～39 歳全体では、「妊娠したこと」が 19.3%と最も多く、次いで「中学生時の不登校」が 18.1%、「人間関係がうまくいかなかったこと」が 15.7%となっている。

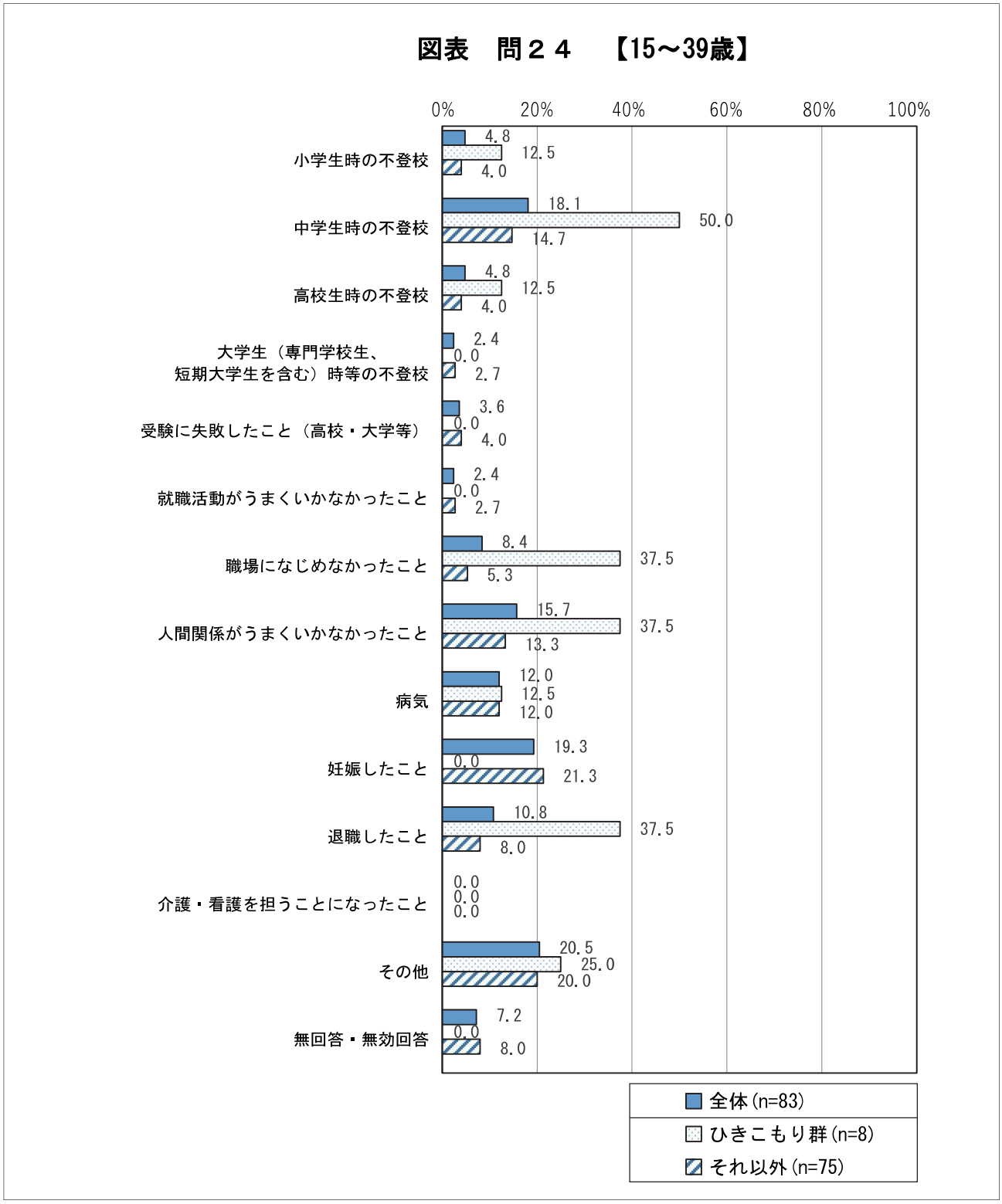
・ひきこもり群では、「中学生時の不登校」が 50.0%と最も多く、次いで「職場になじめなかったこと、「人間関係がうまくいかなかったこと」、「退職したこと」が 37.5%となっている。

■ 40～64 歳について

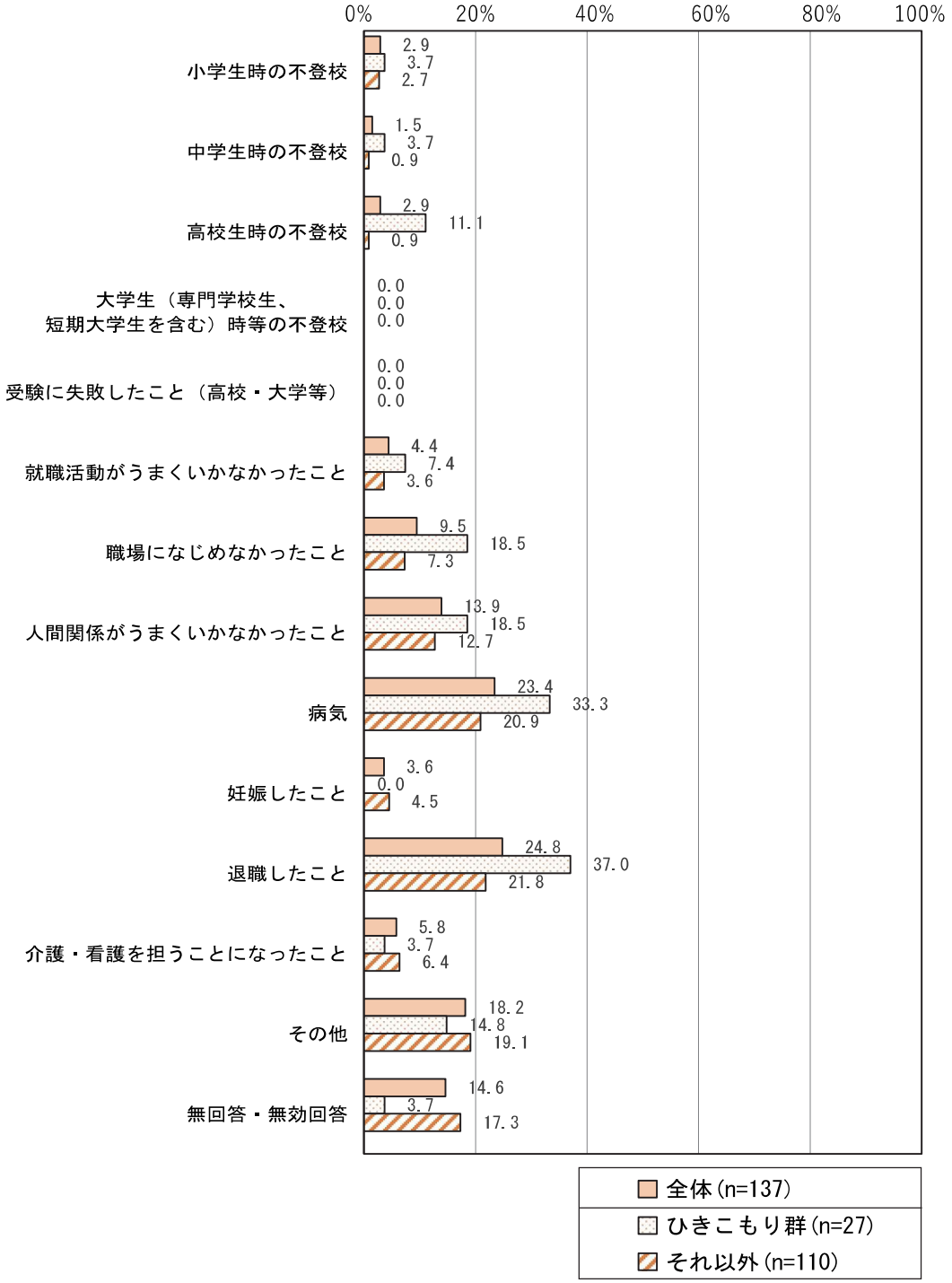
・40～64 歳全体では、「退職したこと」が 24.8%と最も多く、次いで「病気」が 23.4%、「人間関係がうまくいかなかったこと」が 13.9%となっている。

・ひきこもり群では、「退職したこと」が 37.0%と最も多く、次いで「病気」が 33.3%、「職場になじめなかったこと」、「人間関係がうまくいかなかったこと」が 18.5%となっている。

問２４　その状態になったきっかけは何でしたか。（複数回答）



図表　問２４　【40～64歳】



※その他の主な回答（全年齢）

【ひきこもり群】
- 特になし
- 死別、離別による
- 体力がよくなったため
- 引越しして行きたいところが無くなった

【それ以外】
- 特になし
- コロナの影響
- 専業主婦だから
- 死別、離別による
- 勉強中
- 自身の趣味のため

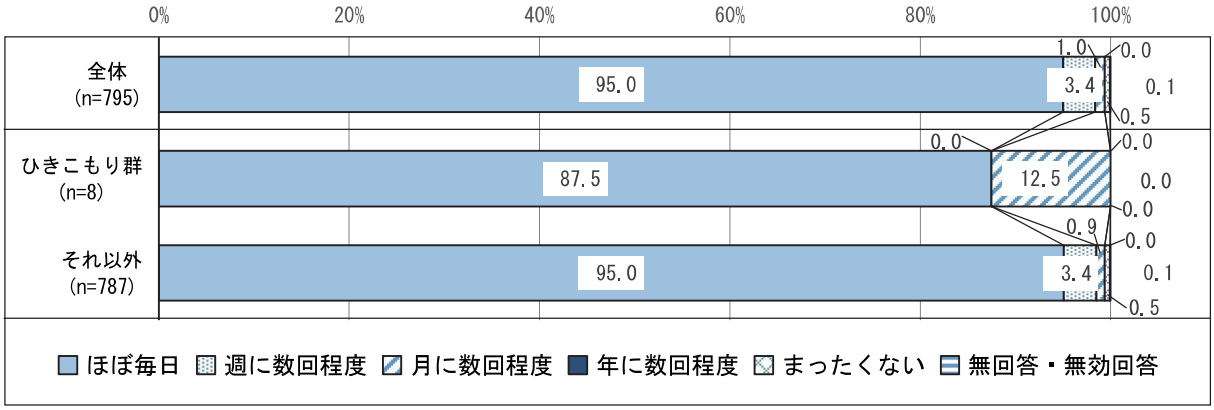
（４）周囲とのかかわり方について

ア 本人と同居者とのコミュニケーション頻度

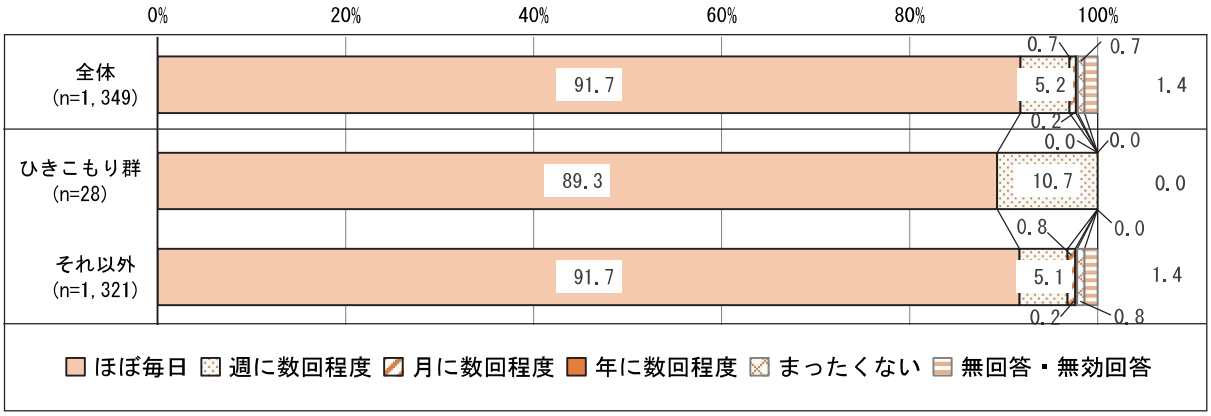
■ 15～39 歳について
・15～39 歳全体では、「ほぼ毎日」が 95.0%となっている。
・ひきこもり群では、「ほぼ毎日」が 87.5%、「月に数回程度」が 12.5%となっている。
■ 40～64 歳について
・40～64 歳全体では、「ほぼ毎日」が 91.7%となっている。
・ひきこもり群では、「ほぼ毎日」が 89.3%、「週に数回程度」が 10.7%となっている。

問２５　調査対象者の方と同居している人とのコミュニケーション頻度についてお答えください。（単一回答）

図表　問２５　【15～39歳】



図表　問２５　【40～64歳】

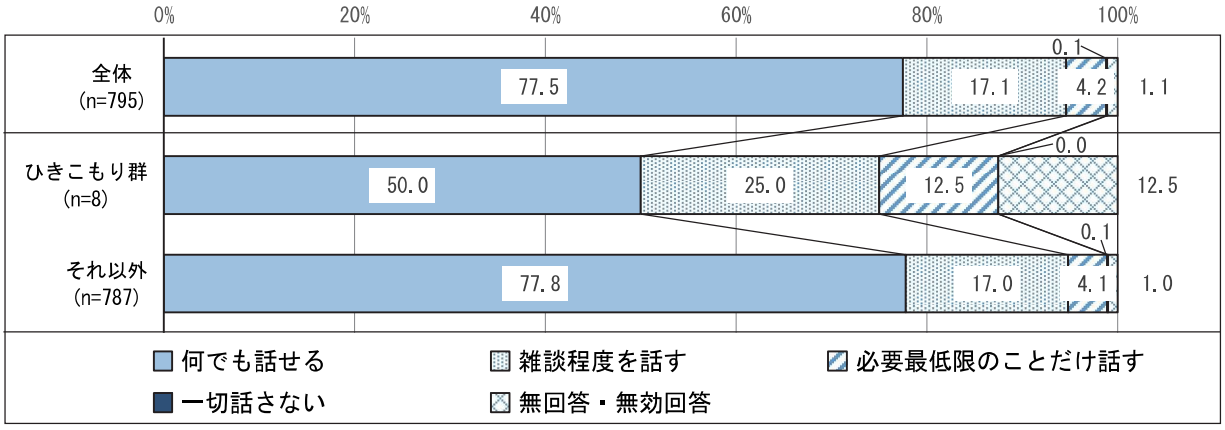


イ 本人と同居者とのコミュニケーション内容

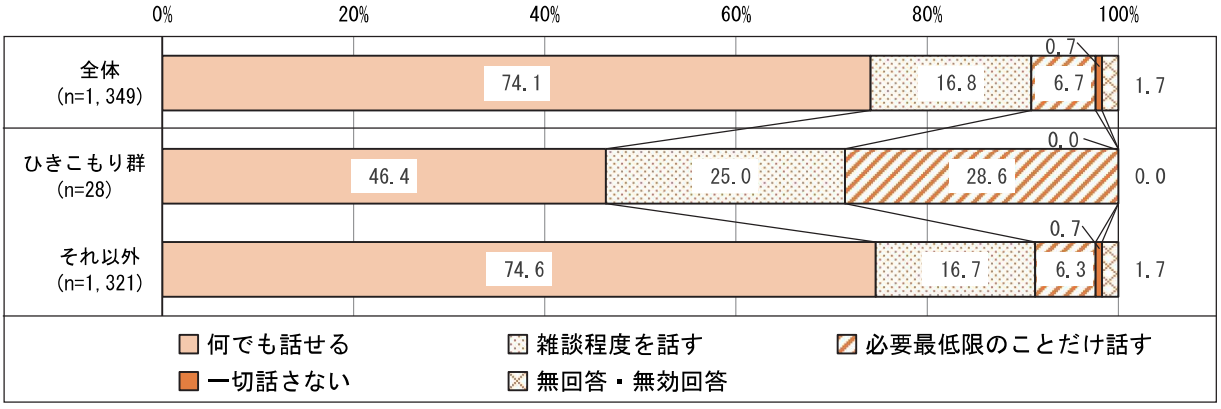
■ 15～39 歳について
・15～39 歳全体では、「何でも話せる」が 77.5%と最も多く、次いで「雑談程度を話す」が 17.1%となっている。
・ひきこもり群では、「何でも話せる」が 50.0%と最も多く、次いで「雑談程度を話す」が 25.0%となっている。
■ 40～64 歳について
・40～64 歳全体では、「何でも話せる」が 74.1%と最も多く、次いで「雑談程度を話す」が 16.8%となっている。
・ひきこもり群では、「何でも話せる」が 46.4%と最も多く、次いで「必要最低限のことだけ話す」が 28.6%、「雑談程度を話す」が 25.0%となっている。

問２６　調査対象者の方と同居している人とのコミュニケーションの内容についてお答えください。（単一回答）

図表　問２６　【15～39歳】



図表　問２６　【40～64歳】



（５）その他

ア 外出できない方への支援で必要だと思うもの

■ 15～39 歳について

・15～39 歳全体では、「家族等への支援」が 67.7%と最も多く、次いで「本人への支援」が 60.8%となっている。

・ひきこもり群では、「本人への支援」が 66.7%と最も多く、次いで「相談窓口の充実」が 44.4%となっている。

■ 40～64 歳について

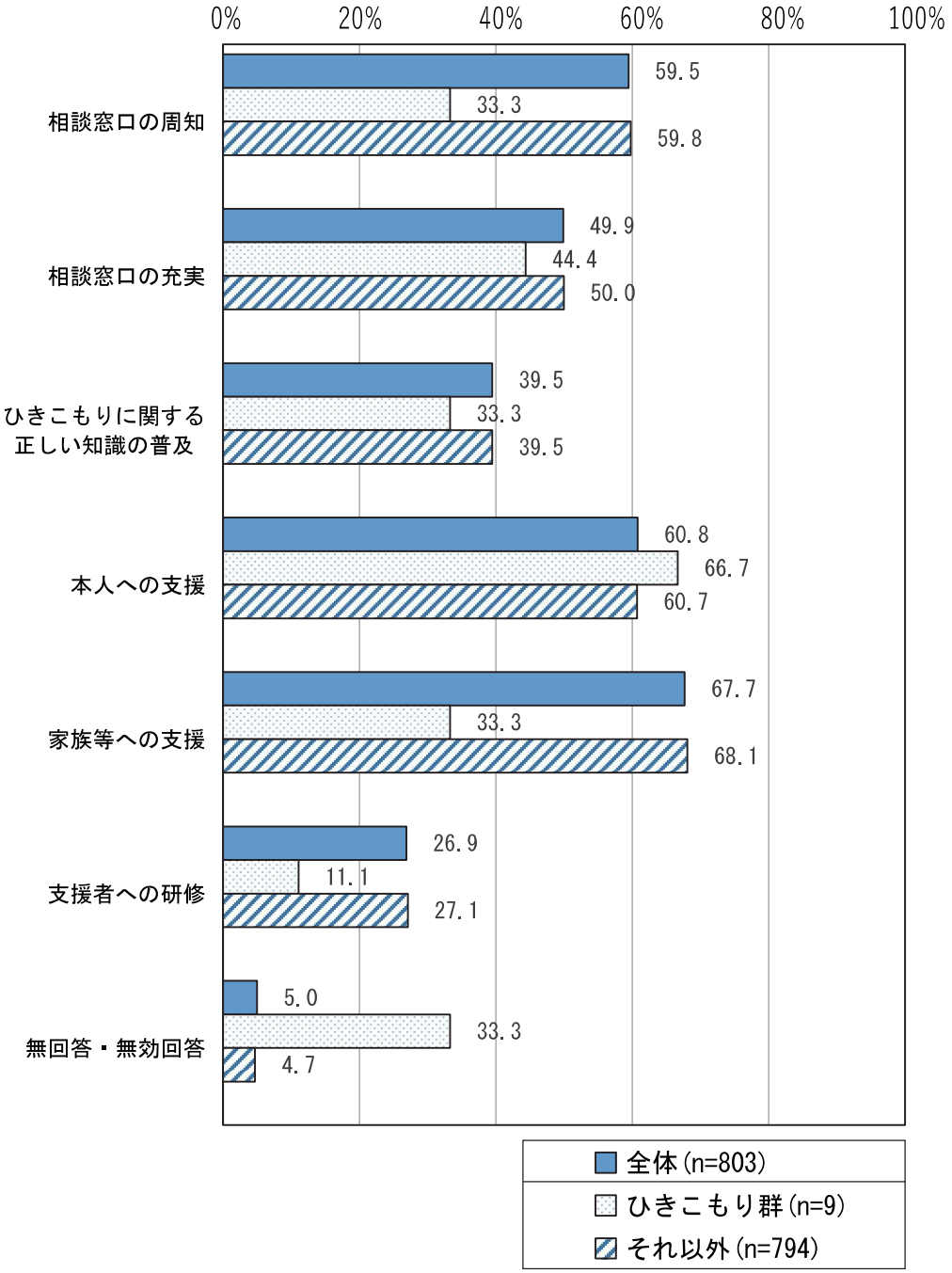
・40～64 歳全体では、「家族等への支援」が 61.4%と最も多く、次いで「相談窓口の周知」が 56.7%となっている。

・ひきこもり群では、「本人への支援」が 65.5%と最も多く、次いで「家族等への支援」が 62.1%となっている。

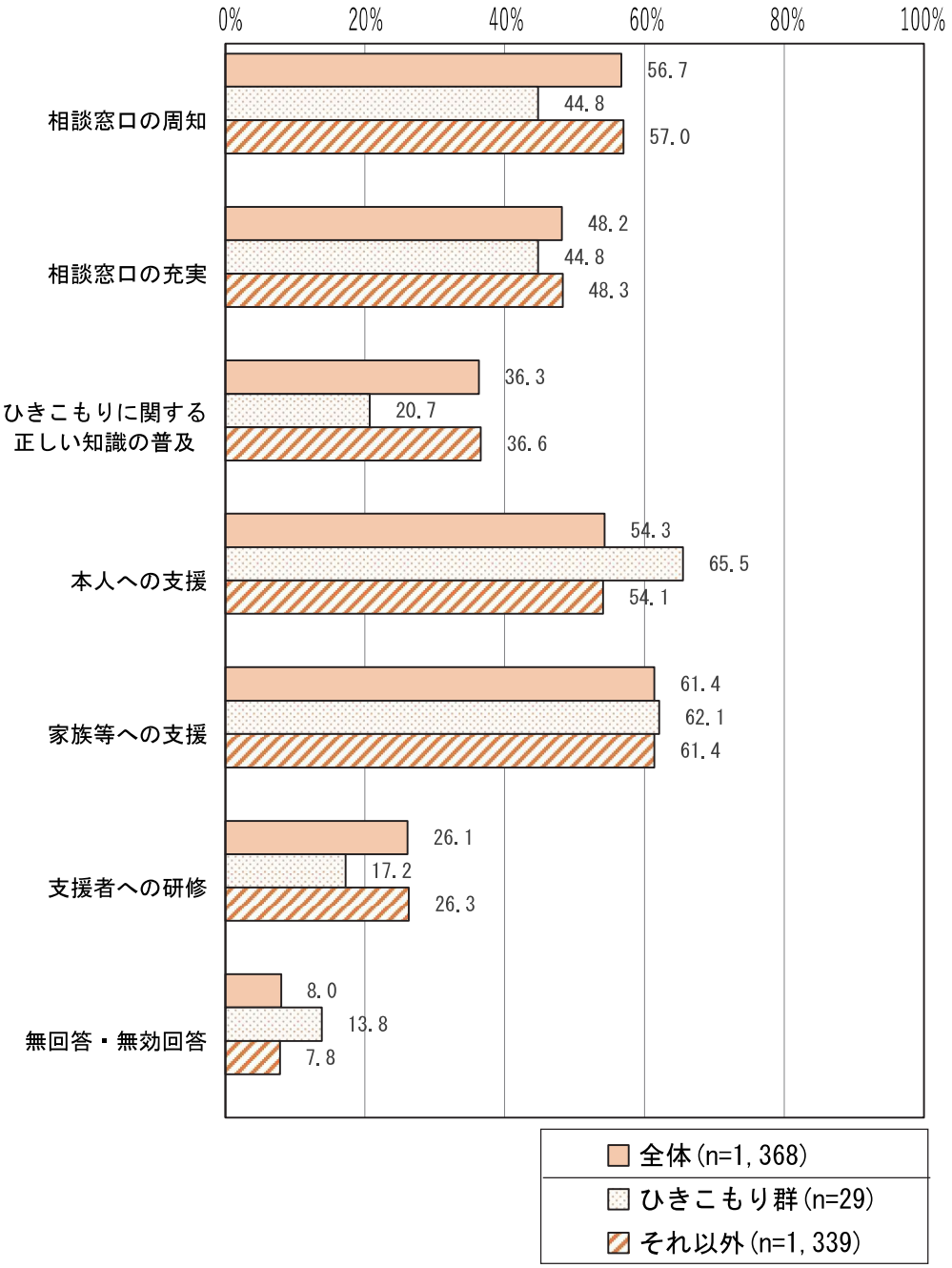
（参考：同居者）

問２７　名古屋市では、身体の病気以外の理由でふだん外出ができない方たちへの支援のあり方を検討しています。こうした支援について、必要だと思うものに○をつけてください。（複数回答）

図表　問２７　【15～39歳】



図表　問２７　【40～64歳】


0%
20%
40%
60%
80%
100%
相談窓口の周知
56.7
44.8
57.0
相談窓口の充実
48.2
44.8
48.3
ひきこもりに関する
正しい知識の普及
36.3
20.7
36.6
本人への支援
54.3
65.5
54.1
家族等への支援
61.4
62.1
61.4
支援者への研修
26.1
17.2
26.3
無回答・無効回答
8.0
13.8
7.8
全体(n=1,368)
ひきこもり群(n=29)
それ以外(n=1,339)

イ 必要な支援について（自由記述）

問 28　その他必要な支援等について、ご意見等があればご自由にお書きください。

【ひきこもり関係】

・気軽に相談できる環境やまわりを気にしないで話せる環境が必要。
・時に家族から隔離することも必要だと思う。
・支援が必要な時に支援につながるよう、スマホのアプリを作って 24 時間相談できたらいい。
・どこからが「ひきこもり」か、分かっていない人が多いなど、ひきこもりについて、正しい理解が得られていない。ひきこもりについて正しい知識を普及啓発する必要がある。外出できない期間があってもそれを認め、社会や職場が受け入れられると生きやすくなると思う。
・相談支援だけでなく具体的な活動（就業体験など）を一緒にやるといいと思う。また、そういった支援があるならばわかるように周知した方がいいと思う。
・家族の接し方（アプローチ）、本人が負担ない程度で社会参加できる環境づくり、それをサポートできる人材の育成が大切。
・外出ができない方たちは、窓口へは行かない。見回り型の支援を考えてほしい。
・本人、家族だけだと視野が狭くなりがちなので「第３の居場所」があると良い。
・各支援機関の連携（横のつながり）は重要であると思う。
・支援者の有する資格も大切ですが、身近に相談出来る人が居るかといった視点も大切だと思う。
・何度も訪問してくれる体制。継続的な支援。
・ネット、SNS を活用した支援。

【教育関係】

・子どもの不登校への理解がもっと進むとよい。
・重度な状態になる前の段階で対応することが必要。小、中学校在学時における手厚い支援が必要だと思う。
・子どもが学校に行けなくなった時の学校以外の気軽に学べる場所がほしい。

【子育て関係】

・子育てにおいてベビーシッターの充実、民間だと不安なので行政でどうにかしてほしい。

【就労関係】

・体も元気で働く意欲があっても年齢だけで面接に至らない。高齢者が元気に働ける社会のあり方について考えてほしい。

【その他】

・相談窓口が多く、はじめにどこに相談したら良いかがわかりづらい。困り事別にどこに相談すると良いかなどを SNS や広報誌で分かりやすくまとめてもらえると助かる。
・少子化で子どもの居ない人、近くで子どもが住んでいない方等に対して、介護をもう一歩手厚い世の中にしてほしいです。
・年齢に関係なく、ひとり暮らしになった時の相談者が欲しい。病気、災害などが起こった時にも相談対応してもらえるとありがたい。